

令和6年度埼玉県  
薬剤師確保に係るアンケート調査  
報告書

令和6年10月  
埼玉県保健医療部薬務課

## 目次

### 第1章 調査の概要

- 1 目的
- 2 調査対象
- 3 調査方法
- 4 調査期間
- 5 主な調査項目
- 6 回収結果

### 第2章 アンケート調査結果

- 1 病院及び薬局への調査結果
- 2 薬剤師本人への調査結果
- 3 薬学生への調査結果

### 第3章 まとめ

別添 アンケート調査票

## 第1章 調査の概要

### 1 目的

薬剤師確保のための施策の策定に向け、県内の薬剤師の充足状況や薬剤師確保に向けて取り組むための具体的内容などについて把握するためアンケート調査を実施した。

### 2 調査対象

調査対象は下表のとおりである。

病院及び薬局については、県内の全ての病院及び薬局を対象とした。

薬剤師本人については、調査対象である病院又は薬局に勤務する全ての薬剤師とした。

薬学生については、城西大学薬学部薬学科及び日本薬科大学薬学部の1年生及び5・6年生を対象とした。

|   | 対象種別         |                               | 対象件数      |
|---|--------------|-------------------------------|-----------|
| 1 | 病院           | 埼玉県内の病院                       | 341 施設    |
| 2 | 薬局           | 埼玉県内の薬局                       | 3,201 施設  |
| 3 | 薬剤師本人        | 調査対象とした病院又は薬局に勤務するすべての薬剤師     | 13,718 人* |
| 4 | 薬学生<br>1年生   | 城西大学薬学部薬学科・日本薬科大学薬学部薬学科の1年生   | 316 人     |
| 5 | 薬学生<br>5・6年生 | 城西大学薬学部薬学科・日本薬科大学薬学部薬学科の5・6年生 | 695 人     |

\*厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」（令和4年12月31日現在）

### 3 調査方法

調査対象に対し、依頼文及び調査票を郵送で配布し、WEB上で回答する方法とした。

### 4 調査期間

令和6年6月24日（月）～8月12日（月）

### 5 主な調査項目

（1）病院及び薬局への主な調査項目は以下のとおりである。

- ・施設の基本情報
- ・薬剤師の確保状況
- ・薬剤師確保の取組及び効果
- ・薬剤師確保に向けた行政による取組への要望

(2) 薬剤師本人への主な調査項目は以下のとおりである。

- ・回答者の基本情報
- ・仕事等への意識
- ・勤務先や勤務地域への意識

(3) 薬学生への主な調査項目は以下のとおりである。

- ・薬学生の基本情報
- ・希望する進路
- ・進路を選んだ理由

## 6 回収結果

回収結果は下表のとおりである。

|   | 対象種別       | 対象件数     | 回答数      | 回答率   |
|---|------------|----------|----------|-------|
| 1 | 病院         | 341 施設   | 198 施設   | 58.1% |
| 2 | 薬局         | 3,201 施設 | 1,219 施設 | 38.1% |
| 3 | 薬剤師本人      | 13,718 人 | 2,226 人  | 16.2% |
| 4 | 薬学生 1 年生   | 316 人    | 153 人    | 48.4% |
| 5 | 薬学生 5・6 年生 | 695 人    | 314 人    | 45.2% |

## 第2章 アンケート調査結果

### 1 病院及び薬局への調査結果

#### (1) 病院の基本情報

##### ア 回答数

医療圏別の回答数は以下のとおりであった。

図表1 回答数（病院）

|          | 埼玉県  | 南部   | 南西部  | 東部   | さいたま | 県央   | 川越比企 | 西部   | 利根   | 北部   | 秩父   |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| アンケート回答数 | 198  | 17   | 15   | 30   | 26   | 12   | 26   | 26   | 18   | 22   | 6    |
| 対象施設数    | 341  | 31   | 30   | 50   | 39   | 18   | 48   | 53   | 31   | 34   | 7    |
| 回答率（％）   | 58.1 | 54.8 | 50.0 | 60.0 | 66.7 | 66.7 | 54.2 | 49.1 | 58.1 | 64.7 | 85.7 |

##### イ 開設者

病院の開設者については、「医療法人」が74.2%で最も高かった。

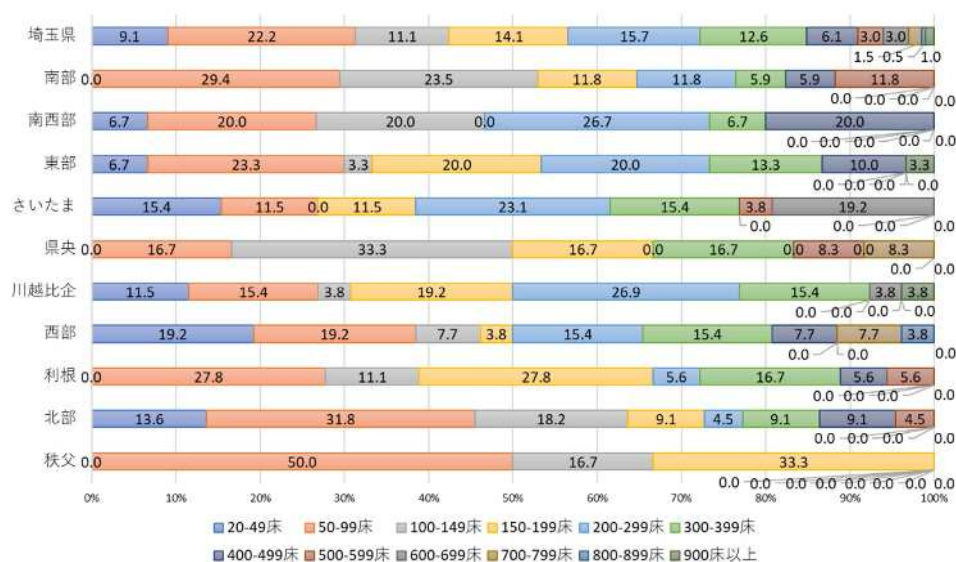
図表2 開設者



## ウ 病床数

病床数については、「50～99 床」が 22.2%で最も高く、次いで、「200～299 床」が 15.7%であった。

図表 3 病床数



## (2) 薬局の基本情報

### ア 回答数

医療圏別の回答数は以下のとおりであった。

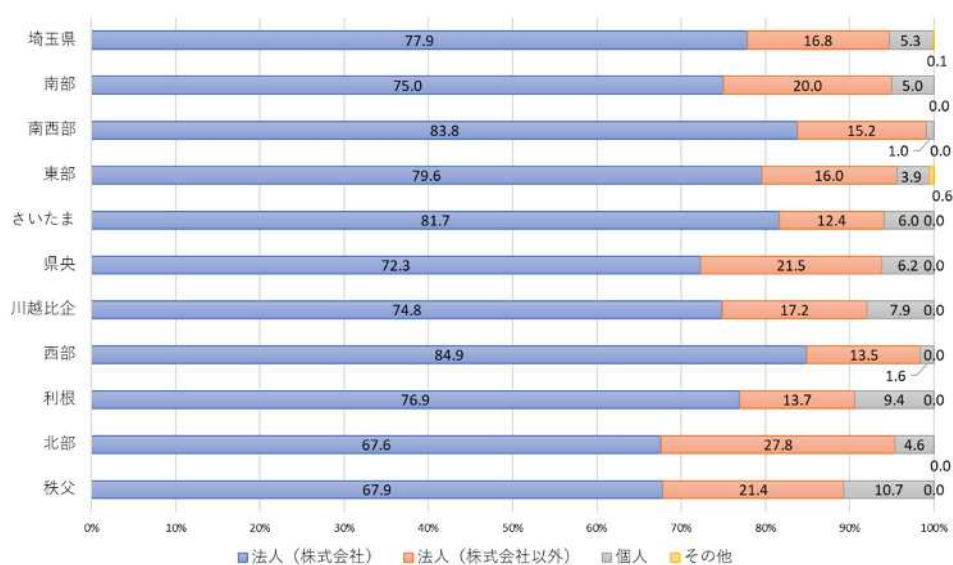
図表4 回答数（薬局）

|          | 埼玉県   | 南部   | 南西部  | 東部   | さいたま | 県央   | 川越比企 | 西部   | 利根   | 北部   | 秩父   |
|----------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| アンケート回答数 | 1,219 | 120  | 105  | 181  | 218  | 65   | 151  | 126  | 117  | 108  | 28   |
| 対象施設数    | 3,201 | 330  | 284  | 494  | 616  | 230  | 382  | 296  | 260  | 257  | 52   |
| 回答率（%）   | 38.1  | 36.4 | 37.0 | 36.6 | 35.4 | 28.3 | 39.5 | 42.6 | 45.0 | 42.0 | 53.8 |

### イ 事業形態

薬局の事業形態については、「法人（株式会社）」が77.9%と最も高かった。

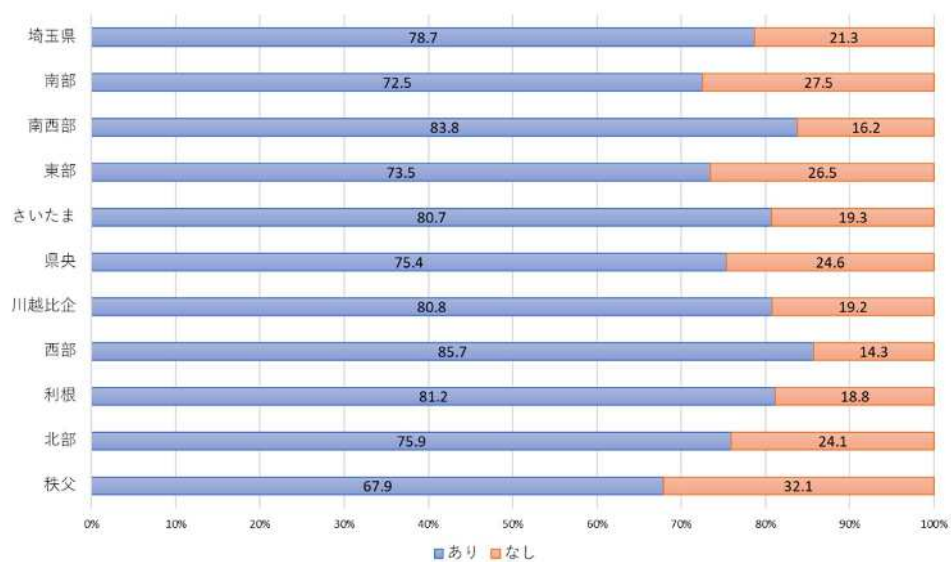
図表5 事業形態



ウ 在宅患者訪問薬剤管理指導の届出

在宅患者訪問管理指導の届出については、「届出あり」が78.7%であった。

図表6 在宅患者訪問薬剤管理指導の届出





(3) 薬剤師の確保状況

ア 薬剤師数等（令和6年4月30日時点）

病院の令和6年4月30日時点の常勤の薬剤師の定員の平均値は「11.4人」であった。また、実際の薬剤師数の平均値は、「9.8人」であった。

図表7 薬剤師の定員（令和6年4月30日時点）【病院】

|           | 調査数 | 平均値  | 標準偏差 | 中央値 | 最小値 | 最大値 |
|-----------|-----|------|------|-----|-----|-----|
| 常勤        | 198 | 11.4 | 14.7 | 5   | 0   | 75  |
| 非常勤（実人数）  | 198 | 1.6  | 5.2  | 1   | 0   | 70  |
| 非常勤（常勤換算） | 198 | 1.2  | 2.0  | 0.6 | 0   | 12  |

図表8 薬剤師数（令和6年4月30日時点）【病院】

|           | 調査数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 | 最小値 | 最大値 |
|-----------|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| 常勤        | 198 | 9.8 | 14.1 | 4   | 0   | 69  |
| 非常勤（実人数）  | 198 | 1.1 | 1.4  | 1   | 0   | 11  |
| 非常勤（常勤換算） | 198 | 0.9 | 1.4  | 0.6 | 0   | 11  |

|          | 埼玉県 | 南部   | 南西部  | 東部  | さいたま | 県央   | 川越比企 | 西部  | 利根  | 北部  | 秩父  |
|----------|-----|------|------|-----|------|------|------|-----|-----|-----|-----|
| 常勤薬剤師平均値 | 9.8 | 10.3 | 11.3 | 9.6 | 16.2 | 13.6 | 6.9  | 8.4 | 8.3 | 7.3 | 3.3 |

図表9 レジデント・研修職員数（令和6年4月30日時点）【病院】

|           | 調査数 | 平均値  | 標準偏差 | 中央値 | 最小値 | 最大値 |
|-----------|-----|------|------|-----|-----|-----|
| 常勤        | 198 | 0    | 0.0  | 0   | 0   | 0   |
| 非常勤（実人数）  | 198 | 0    | 0.0  | 0   | 0   | 0   |
| 非常勤（常勤換算） | 198 | 0.01 | 0.1  | 0   | 0   | 2   |

図表10 薬剤部内の薬剤師以外の職員数（令和6年4月30日時点）【病院】

|           | 調査数 | 平均値  | 標準偏差 | 中央値 | 最小値 | 最大値 |
|-----------|-----|------|------|-----|-----|-----|
| 常勤        | 198 | 0.87 | 1.5  | 0   | 0   | 8   |
| 非常勤（実人数）  | 198 | 0.84 | 1.9  | 0   | 0   | 14  |
| 非常勤（常勤換算） | 198 | 0.76 | 2.5  | 0   | 0   | 29  |

薬局の令和6年4月30日時点の常勤の薬剤師の定員の平均値は「2.8人」であった。また、実際の薬剤師数の平均値は、「2.5人」であった。

図表1-1 薬剤師の定員（令和6年4月30日時点）【薬局】

|           | 調査数   | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 | 最小値 | 最大値 |
|-----------|-------|-----|------|-----|-----|-----|
| 常勤        | 1,219 | 2.8 | 2.2  | 2   | 0   | 29  |
| 非常勤（実人数）  | 1,219 | 2.1 | 2.9  | 1   | 0   | 29  |
| 非常勤（常勤換算） | 1,219 | 1.5 | 2.0  | 1   | 0   | 27  |

図表1-2 薬剤師数（令和6年4月30日時点）【薬局】

|           | 調査数   | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 | 最小値 | 最大値 |
|-----------|-------|-----|------|-----|-----|-----|
| 常勤        | 1,219 | 2.5 | 2.2  | 2   | 0   | 26  |
| 非常勤（実人数）  | 1,219 | 2.2 | 3.3  | 1   | 0   | 30  |
| 非常勤（常勤換算） | 1,219 | 1.2 | 1.7  | 1   | 0   | 25  |

|          | 埼玉県 | 南部  | 南西部 | 東部  | さいたま | 県央  | 川越比企 | 西部  | 利根  | 北部  | 秩父  |
|----------|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| 常勤薬剤師平均値 | 2.5 | 2.3 | 2.4 | 2.9 | 2.6  | 2.7 | 2.5  | 2.7 | 2.6 | 2.4 | 1.4 |

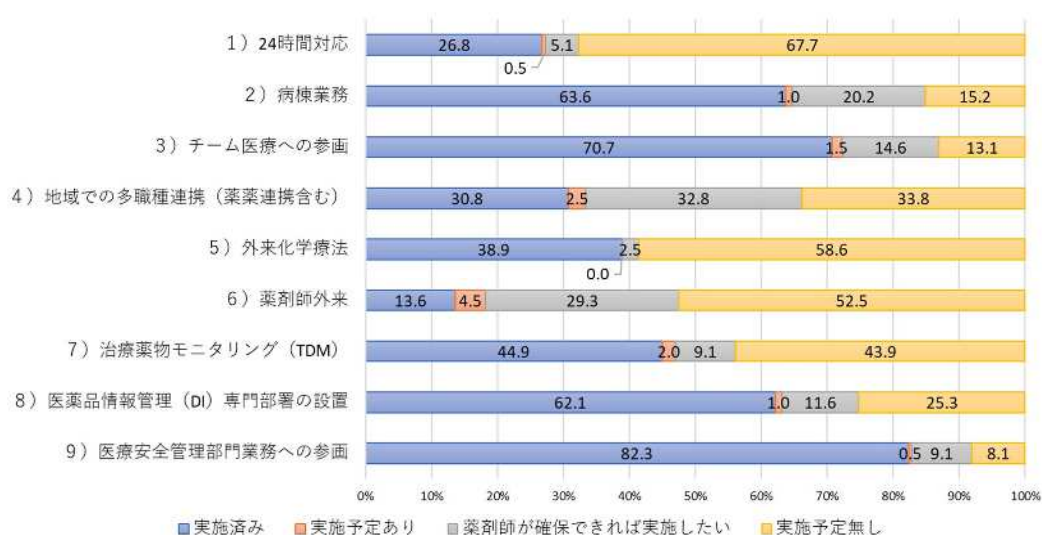
図表1-3 薬局内の薬剤師以外の職員数（令和6年4月30日時点）【薬局】

|           | 調査数   | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 | 最小値 | 最大値 |
|-----------|-------|-----|------|-----|-----|-----|
| 常勤        | 1,219 | 1.9 | 1.8  | 2   | 0   | 20  |
| 非常勤（実人数）  | 1,219 | 1.1 | 1.6  | 1   | 0   | 15  |
| 非常勤（常勤換算） | 1,219 | 0.9 | 1.6  | 0.2 | 0   | 31  |

## イ 取組の実施・検討状況

病院、薬局における取組の実施・検討状況について、病院では、「実施済み」の取組のうち最も回答割合が高かったのは「医療安全管理部門業務への参画」で82.3%、「薬剤師が確保できれば実施したい」取組のうち最も回答割合が高かったのは「地域での多職種連携（薬業連携含む）」で32.8%であった。薬局では、「実施済み」の取組のうち最も回答割合が高かったのは「一般用医薬品の取扱」で84.5%、「薬剤師が確保できれば実施したい」取組のうち最も回答割合が高かったのは「地域での多職種連携（薬業連携含む）」で25.7%であった。

図表 1 4 取組の実施・検討状況【病院】



※その他の「薬剤師が確保できれば実施したい業務【病院】」の主な回答は以下のとおりであった。

- ・ 周術期管理業務
- ・ 入退院支援
- ・ 手術室常駐薬剤師の配置
- ・ 在宅医療への参画
- ・ 救急外来対応

図表 1 5 取組の実施・検討状況【薬局】



※その他の「薬剤師が確保できれば実施したい業務【薬局】」の主な回答は以下のとおりであった。

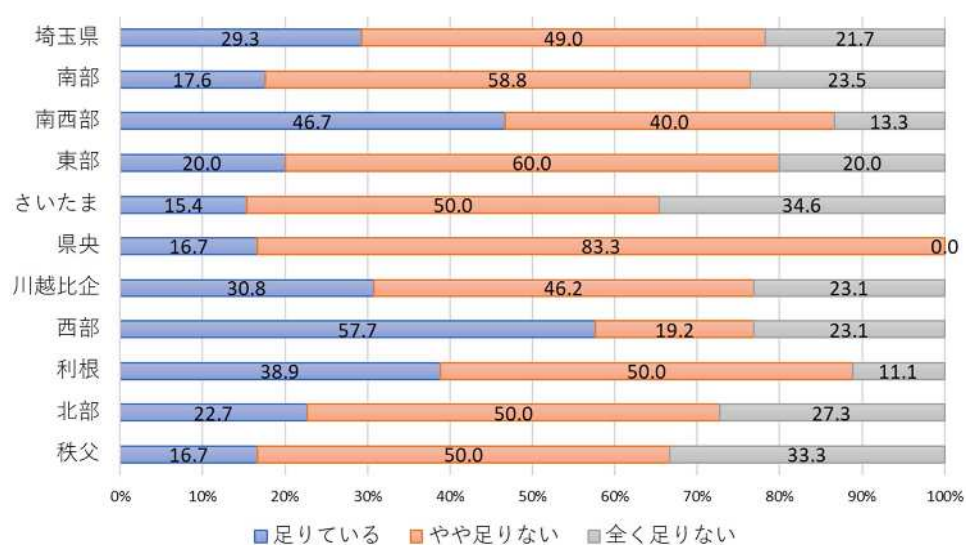
- ・オンライン服薬指導
- ・在宅業務の拡充
- ・無菌調剤業務
- ・薬相談会など地域活動
- ・実習生の受入れ

ウ 現在の薬剤師の充足状況

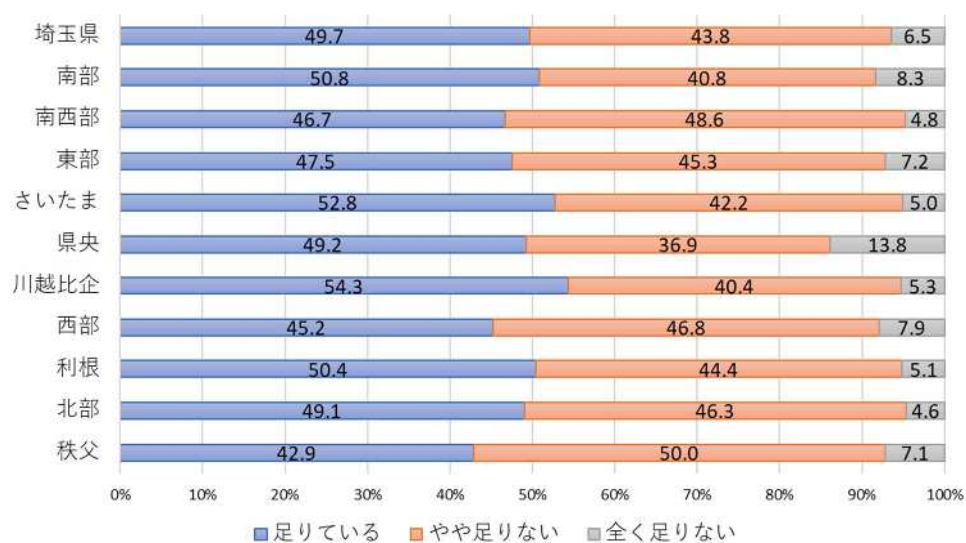
- a. 現在の定員（定員を設定していない場合には、現在の薬剤師数に、現在募集している薬剤師数を加算した人数）を前提とした場合の充足状況

現在の定員を前提とした場合に薬剤師が充足しているかについては、病院では「やや足りない」が49.0%で最も高く、次いで「足りている」が29.3%、「全く足りない」が21.7%であった。薬局では「足りている」が49.7%で最も高く、次いで「やや足りない」が43.8%、「全く足りない」が6.5%であった。

図表16 現在の定員を前提とした場合の充足状況【病院】



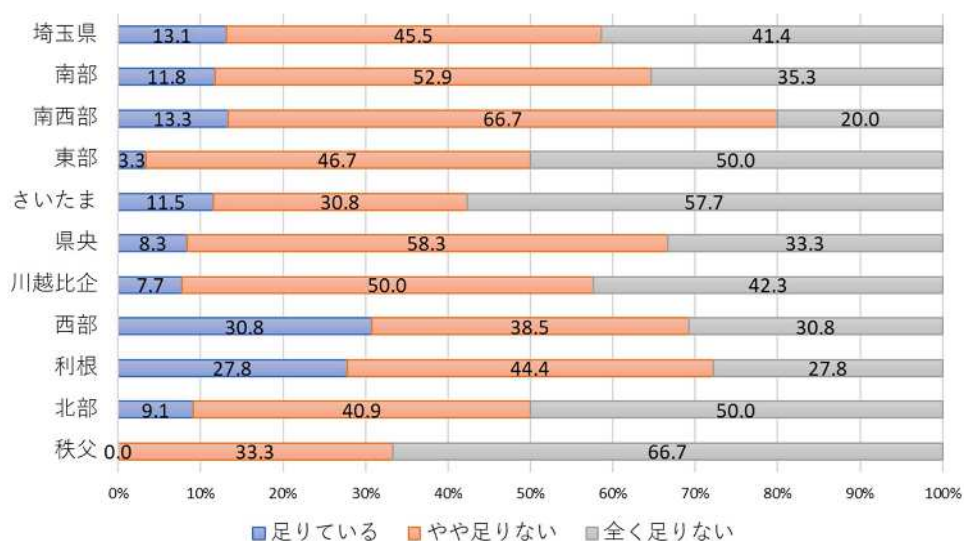
図表17 現在の定員を前提とした場合の充足状況【薬局】



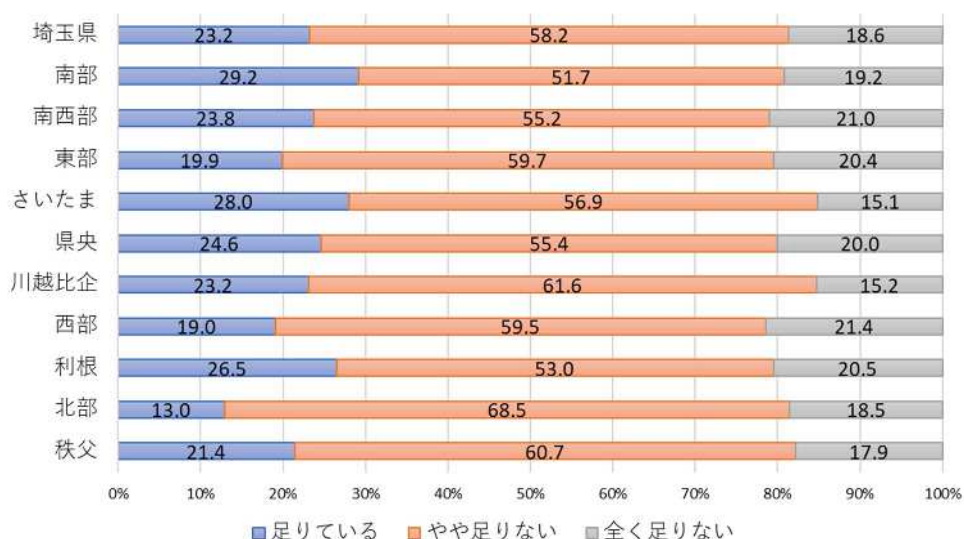
- b. 需要があり業務を拡大したい場合や、現在薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後、実施することを前提とした場合の充足状況

業務を拡大又は新規実施する場合に薬剤師が充足するかについては、病院では「やや足りない」が45.5%で最も高く、次いで「全く足りない」が41.4%、「足りている」が13.1%であった。薬局では「やや足りない」が58.2%で最も高く、次いで「足りている」23.2%、「全く足りない」が18.6%であった。

図表 1 8 業務を拡大又は新規実施する場合の充足状況【病院】



図表 1 9 業務を拡大又は新規実施する場合の充足状況【薬局】



エ 業務上必要と考える薬剤師数

需要があり業務を拡大したい場合や、現在薬剤師の不足のため実施できていない業務を今後、実施することを前提とした場合に必要と考える薬剤師数の平均値については、病院では常勤職員が「9.9人」、薬局では「2.9人」であった。

図表 2 0 業務を拡大又は新規実施する場合に必要な薬剤師数【病院】

|           | 調査数 | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 | 最小値 | 最大値 |
|-----------|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| 常勤        | 198 | 9.9 | 15.5 | 4   | 0   | 80  |
| 非常勤（常勤換算） | 198 | 1.2 | 2.3  | 1   | 0   | 20  |

|          | 埼玉県 | 南部   | 南西部 | 東部   | さいたま | 県央   | 川越比企 | 西部  | 利根  | 北部  | 秩父  |
|----------|-----|------|-----|------|------|------|------|-----|-----|-----|-----|
| 常勤薬剤師平均値 | 9.9 | 11.0 | 9.4 | 10.6 | 21.7 | 11.3 | 7.8  | 5.8 | 6.5 | 5.0 | 3.3 |

図表 2 1 業務を拡大又は新規実施する場合に必要な薬剤師数【薬局】

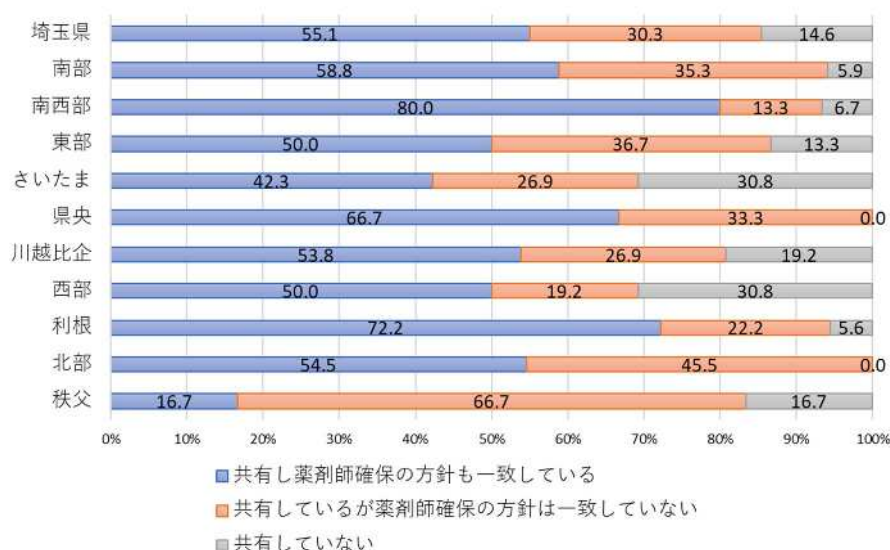
|           | 調査数   | 平均値 | 標準偏差 | 中央値 | 最小値 | 最大値 |
|-----------|-------|-----|------|-----|-----|-----|
| 常勤        | 1,219 | 2.9 | 2.2  | 2   | 0   | 16  |
| 非常勤（常勤換算） | 1,219 | 1.6 | 2.0  | 1   | 0   | 20  |

|          | 埼玉県 | 南部  | 南西部 | 東部  | さいたま | 県央  | 川越比企 | 西部  | 利根  | 北部  | 秩父  |
|----------|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| 常勤薬剤師平均値 | 2.9 | 2.9 | 2.8 | 3.2 | 3.0  | 2.6 | 2.8  | 2.9 | 3.2 | 2.6 | 1.8 |

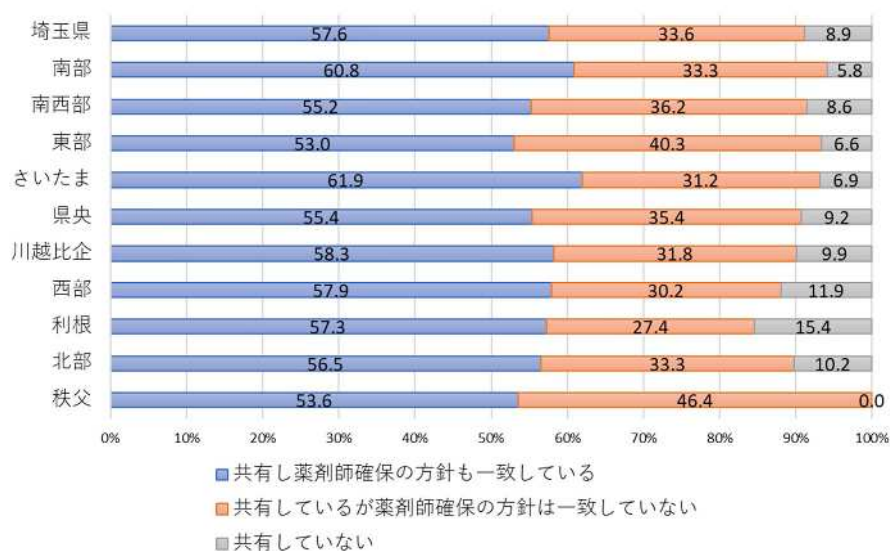
## オ 経営層との認識の共有や、方針の一致

経営層との間で、薬剤師の充足状況の認識が共有されているか、また、薬剤師確保の方針（確保する目標薬剤師数や確保時期など）が一致しているかについては、病院では「共有し薬剤師確保の方針も一致している」が55.1%で最も高く、次いで「共有しているが薬剤師確保の方針は一致していない」が30.3%であった。薬局では、「共有し薬剤師確保の方針も一致している」が57.6%で最も高く、次いで「共有しているが薬剤師確保の方針は一致していない」が33.6%であった。

図表 2 2 経営層との間で充足状況の認識が共有されているか、また、確保の方針が一致しているか【病院】



図表 2 3 経営層との間で充足状況の認識が共有されているか、また、確保の方針が一致しているか【薬局】

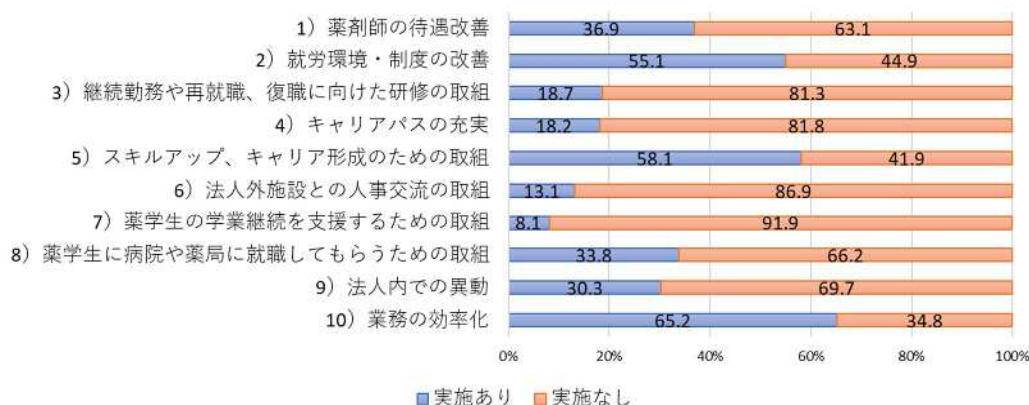




### (3) 薬剤師確保の取組の実施状況

薬剤師確保の取組の実施状況について、病院では「業務の効率化（機械や ICT の活用、薬剤師以外の職員による対応等）」が 65.2%で最も高く、次いで「スキルアップ、キャリア形成のための取組（研修の実施、学会参加機会の提供等）」が 58.1%であった。効果があったと回答した割合が高い取組は、「業務の効率化（機械や ICT の活用、薬剤師以外の職員による対応等）」が 91.5%で最も高く、次いで「薬学生の学業継続を支援するための取組（奨学金制度）」が 81.3%であった。また、薬局では、薬剤師確保の取組の実施状況について、「業務の効率化（機械や ICT の活用、薬剤師以外の職員による対応等）」が 74.2%で最も高く、次いで「スキルアップ、キャリア形成のための取組（研修の実施、学会参加機会の提供等）」が 67.8%であった。効果があったと回答した割合が高い取組は、「業務の効率化（機械や ICT の活用、薬剤師以外の職員による対応等）」が 89.7%で最も高く、次いで「キャリアパスの充実」が 82.9%であった。

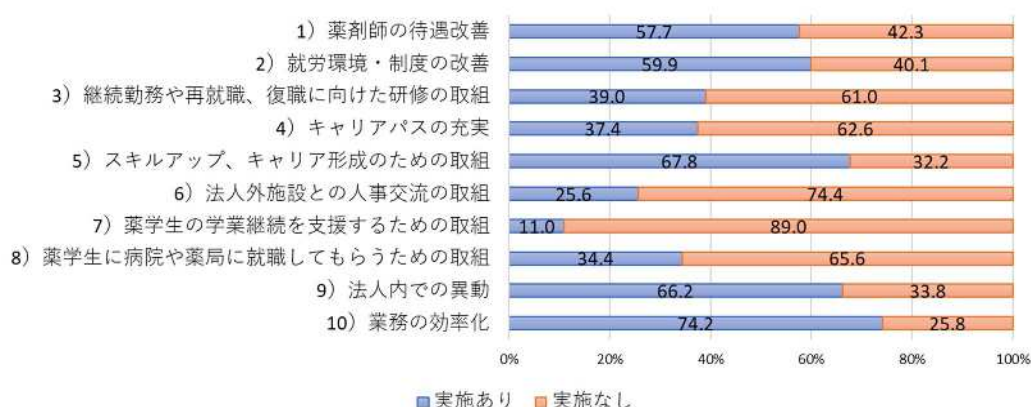
図表 2 4 薬剤師確保のための取組、実施の有無【病院】



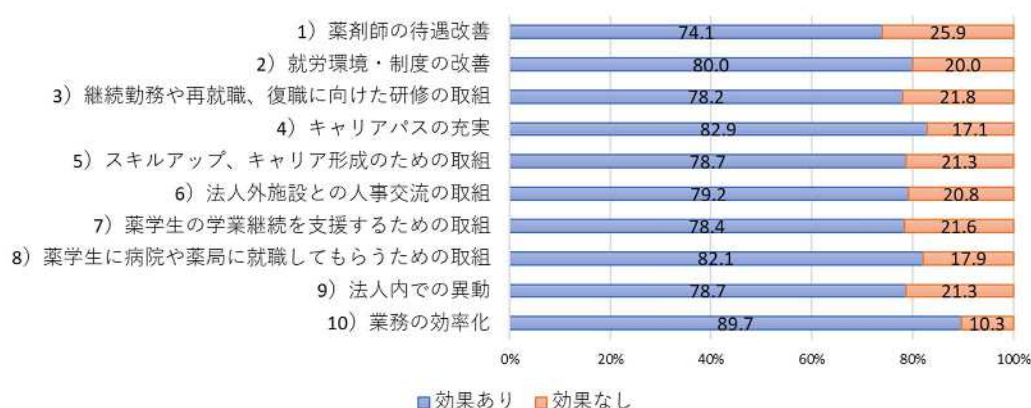
図表 2 5 薬剤師確保のための取組、効果の有無【病院】



図表 2 6 薬剤師確保のための取組、実施の有無【薬局】



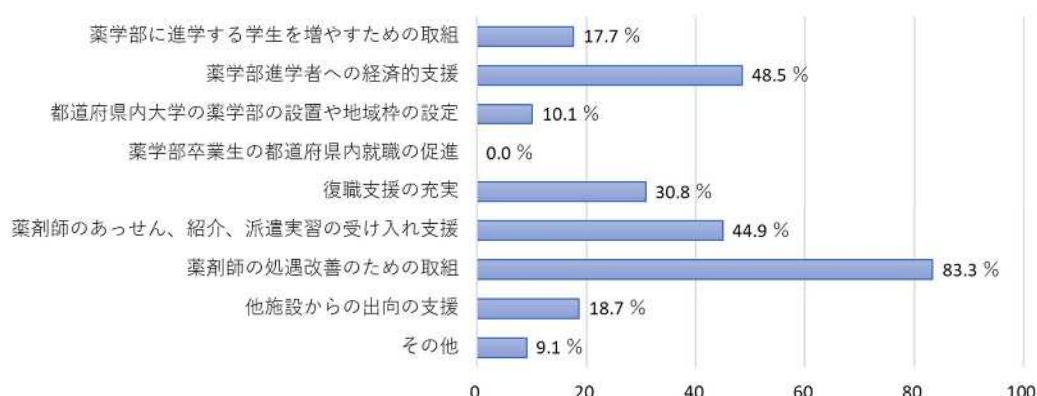
図表 2 7 薬剤師確保のための取組、効果の有無【薬局】



#### (4) 薬剤師不足解消（緩和）に必要な取組・支援

薬剤師不足の解消（緩和）に向けて、行政によるどのような取組・支援が必要と考えるかについては、病院では「薬剤師の処遇（給与水準等）改善のための取組」が 83.3% で最も高く、次いで「薬学部進学者への経済的支援（奨学金制度・返済サポート）」が 48.5% であった。薬局では「薬剤師の処遇（給与水準等）改善のための取組」が 74.7% で最も高く、次いで「薬学部進学者への経済的支援（奨学金制度・返済サポート）」が 38.6% であった。

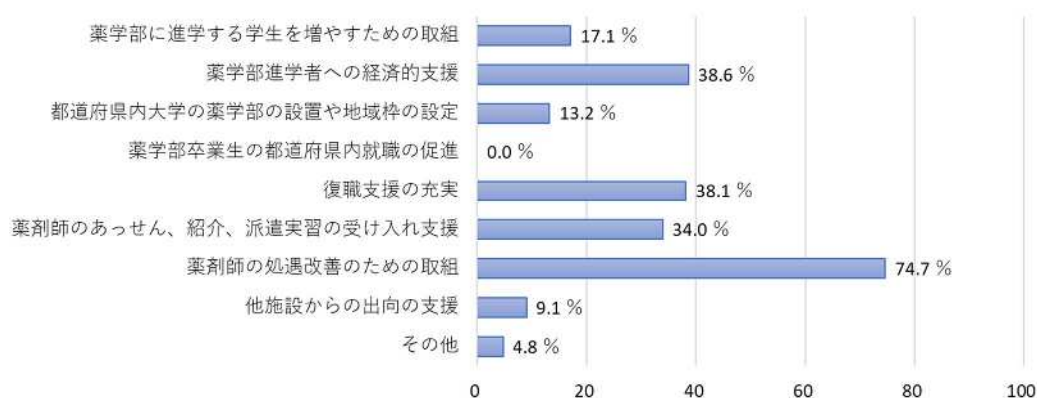
図表 2 8 薬剤師不足解消（緩和）に必要な取組・支援【病院】



※その他の「必要な取組・支援【病院】」の主な回答は以下のとおりであった。

- ・医薬品供給の改善
- ・6年制から4年制へ戻す
- ・診療報酬の拡充
- ・調剤薬局から病院への派遣の制限
- ・監督省庁から病院への監査・指導
- ・薬剤師の法定人数の廃止、変更
- ・産休育休代替者の確保
- ・週休3日制の導入やダブルワークの解禁

図表 2 9 薬剤師不足解消（緩和）に必要な取組・支援【薬局】



※その他の「必要な取組・支援【薬局】」の主な回答は以下のとおり。

- ・薬剤師の役割、業務内容等の周知
- ・兼務や副業、外部委託などの規制緩和
- ・薬剤師の質の向上
- ・産休育休代替者の確保
- ・休暇取得や勤務時間短縮などの処遇改善

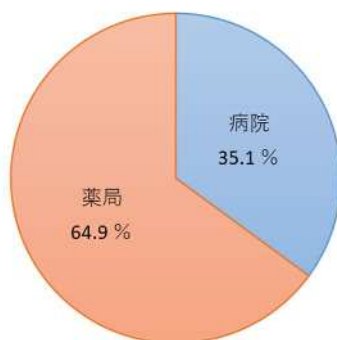
## 2 薬剤師本人への調査結果

### (1) 回答者の基本情報

#### ア 勤務先

回答者の勤務先の構成割合は、病院が 35.1%、薬局が 64.9%であった。

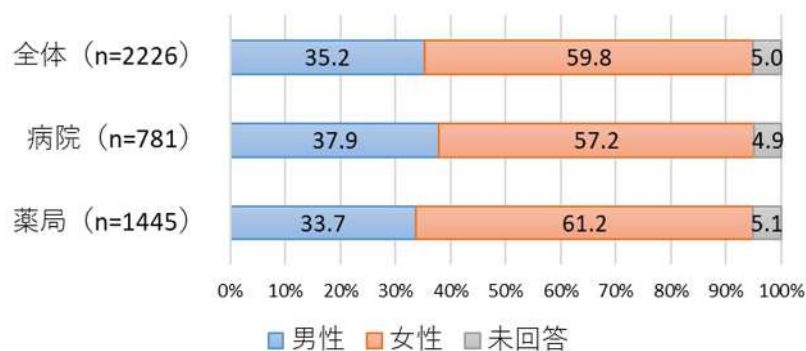
図表 3 0 現在の勤務先



#### イ 性別

回答者の性別は、病院薬剤師では男性が 37.9%、女性が 57.2%、薬局薬剤師では男性が 33.7%、女性が 61.2%であった。

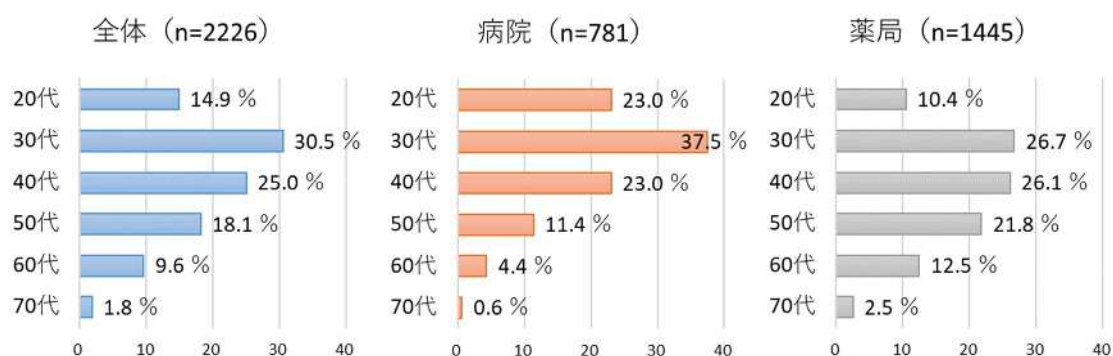
図表 3 1 回答者の性別



#### ウ 年齢

回答者の年齢は、病院薬剤師では 30 代が 37.5%と最も高く、次いで 20 代及び 40 代が 23.0%、薬局薬剤師では、30 代が 26.7%で最も高く、次いで 40 代が 26.1%であった。

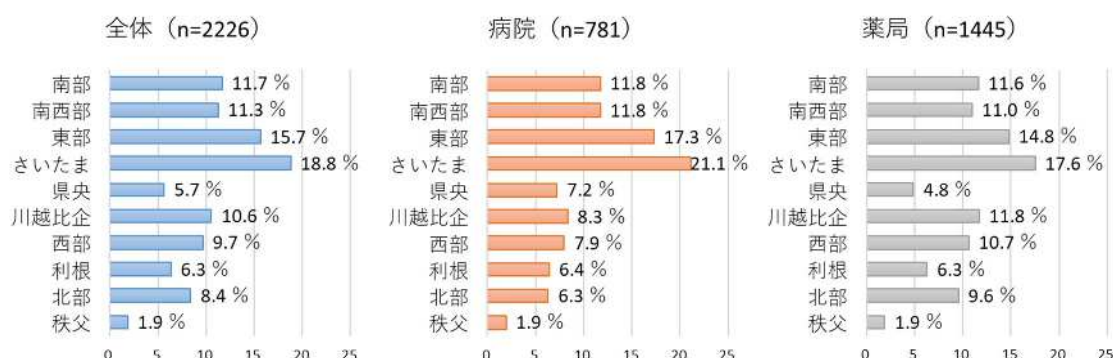
図表 3 2 回答者の年齢



## エ 勤務先の所在地

回答者の勤務先の所在地は、病院薬剤師ではさいたま保健医療圏が 21.1%と最も多く、薬局薬剤師ではさいたま保健医療圏が 17.6%と最も多かった。

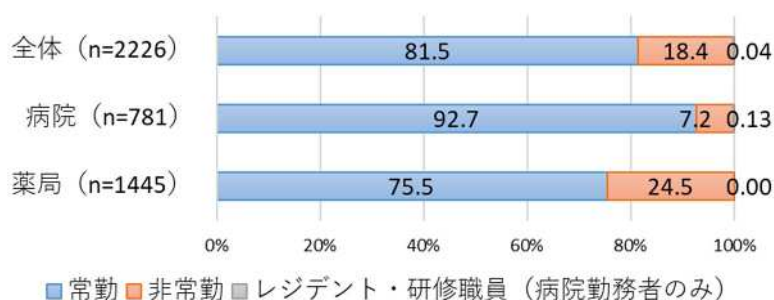
図表 3 3 現在の勤務先の所在地



## オ 勤務形態

現在の勤務形態は、常勤が、病院薬剤師では 92.7%、薬局薬剤師では 75.5%、非常勤が、病院薬剤師では 7.2%、薬局薬剤師では 24.5%であった。

図表 3 4 現在の勤務形態

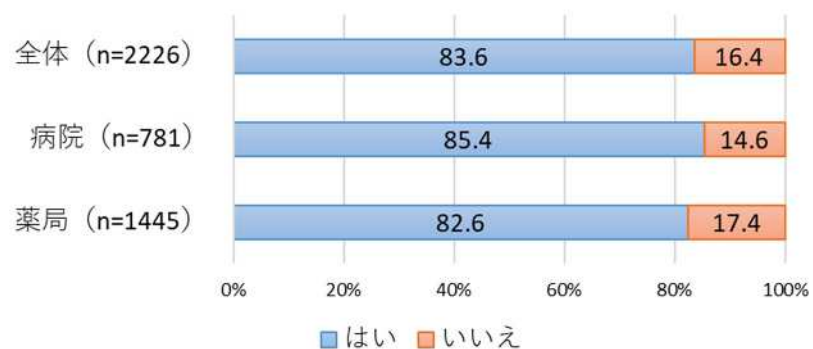


(2) 仕事等への意識

ア 現在の勤務先における仕事にやりがいを感じているか

現在の勤務先における仕事にやりがいを感じているかについては、「はい」が病院薬剤師では85.4%、薬局薬剤師では82.6%であった。

図表 3 5 現在の勤務先における仕事にやりがいを感じているか

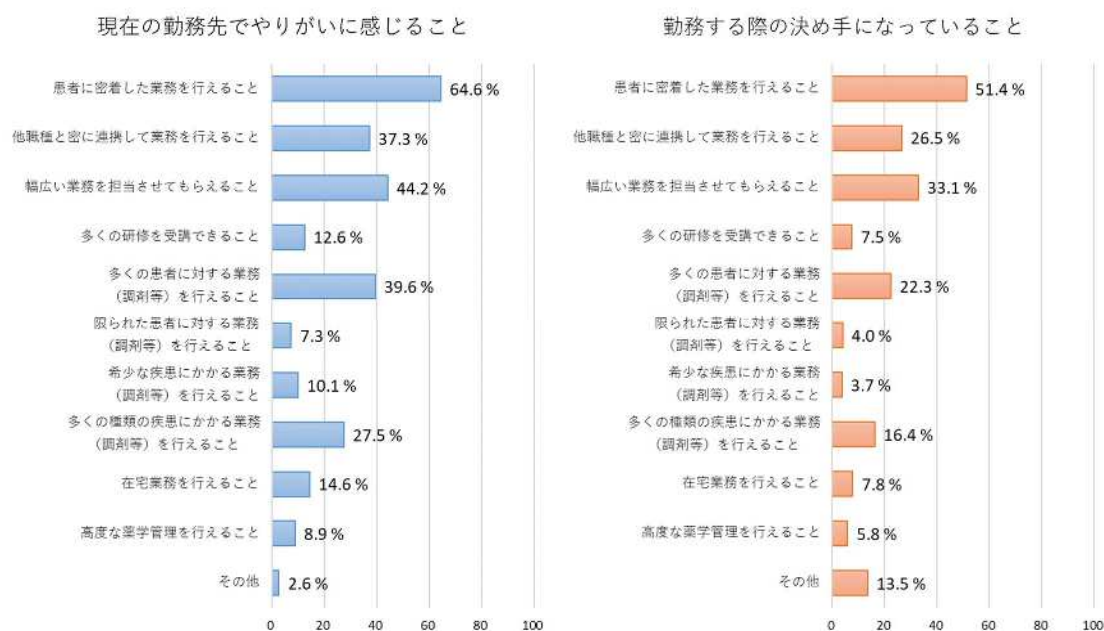




イ 現在の勤務先におけるやりがい、そのうち勤務する際の決め手になったこと

現在の勤務先でやりがいに感じることは、病院薬剤師では「他職種と密に連携して業務を行えること」が68.5%で最も高く、薬局薬剤師では「患者に密着した業務を行えること」が72.6%で最も高かった。そのうち勤務する際の決め手になっていることは、病院薬剤師では「他職種と密に連携して業務を行えること」が51.9%で最も高く、薬局薬剤師では、「患者に密着した業務を行えること」が59.9%で最も高かった。

図表36 現在の勤務先でやりがいに感じることで、そのうち勤務する際の決め手になっていること【全体 (n=1860)】



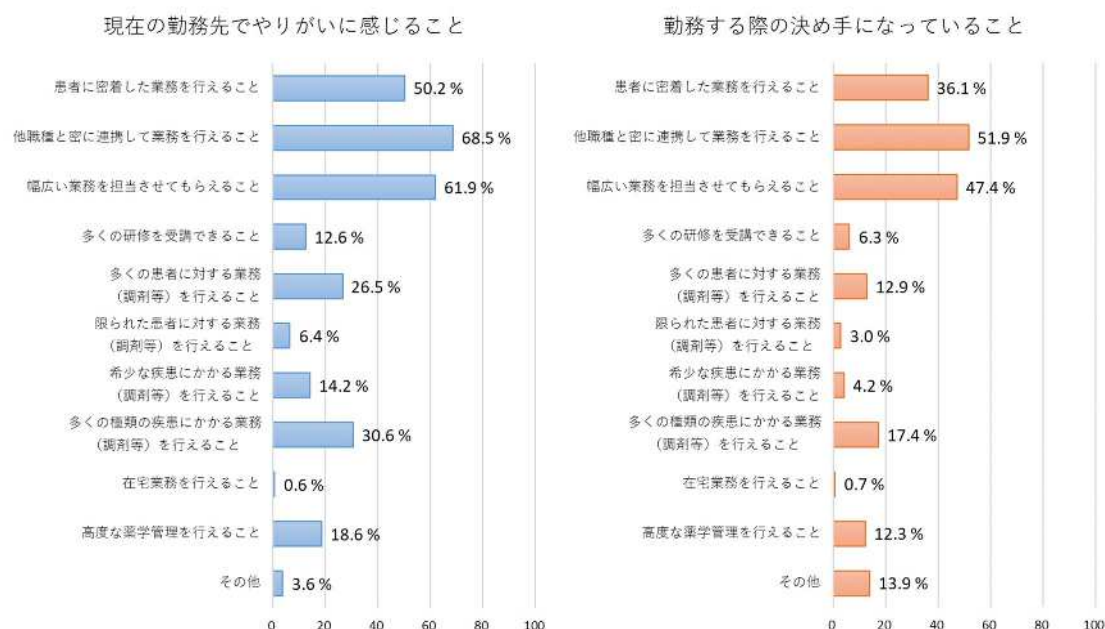
※その他の「現在の勤務先でやりがいに感じること」の主な回答は以下のとおりであった。

- ・社会貢献、地域貢献ができる
- ・専門性、資格等を活かせる
- ・管理業務

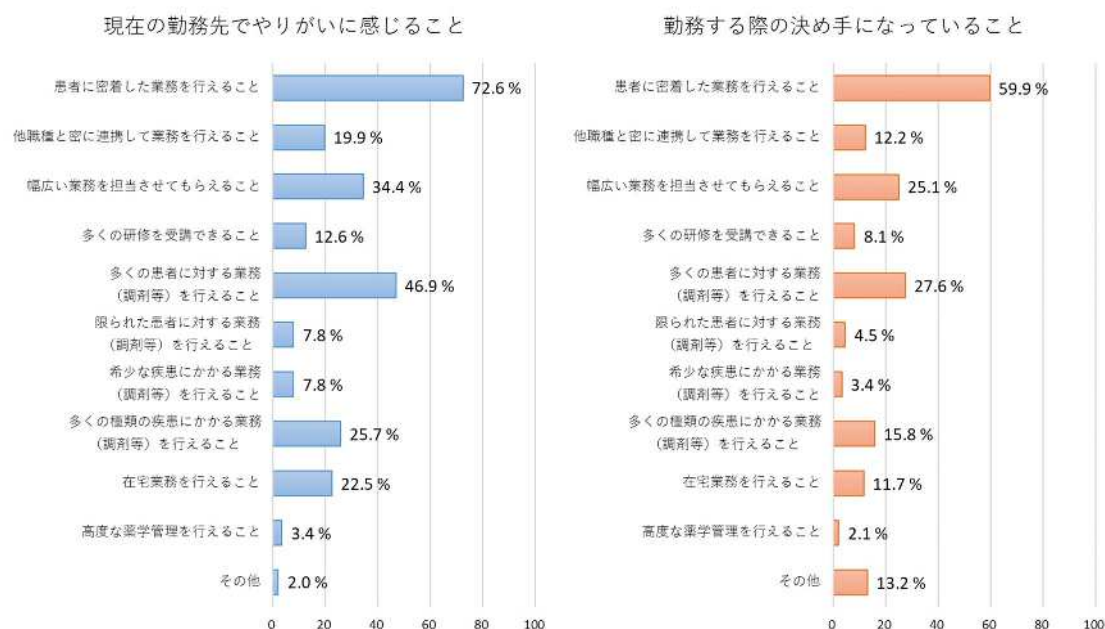
※その他の「勤務する際の決め手になっていること」の主な回答は以下のとおりであった。

- ・給料
- ・通勤時間
- ・ワークライフバランス（休暇取得、残業時間、子育て支援等）
- ・人事異動

図表 3 7 現在の勤務先でやりがいを感じることで、そのうち勤務する際の決め手になっていること【病院 (n=667)】



図表 3 8 現在の勤務先でやりがいを感じることで、そのうち勤務する際の決め手になっていること【薬局 (n=1193)】





ウ 現在の勤務先における仕事にやりがいを感じていない理由

現在の勤務先における仕事にやりがいを感じていない理由について、主な回答（自由記述）は以下のとおりであった。

- ・給料が安い、上がらない
- ・ルーチン業務、日々の業務に追われ、薬剤師本来の業務のための時間がない
- ・知識や専門性を活かさない
- ・患者対応に疲弊

（３）勤務先や勤務地域への意識：どのような条件が整えば、都市部／地方部（僻地以外）／僻地／病院／薬局に勤務してもよいか

どのような条件が整えば、都市部／地方部（僻地以外）／僻地／病院／薬局に勤務してもよいかについては、以下のとおりであった。

図表３９ どのような条件が整えば、都市部／地方部（僻地以外）／僻地／病院／薬局に勤務してもよいか【全体（n=2226）】



※「都市部での勤務」における、その他の条件の主な回答は以下のとおりであった。

- ・通勤時間、通勤方法
- ・人間関係、職場の雰囲気
- ・休暇取得
- ・１人薬剤師でないこと

※「地方部（僻地以外）での勤務」における、その他の条件の主な回答は以下のとおりであった。

- ・通勤時間、通勤方法
- ・人間関係、職場の雰囲気
- ・家族の同意
- ・休暇取得

※「僻地での勤務」における、その他の条件の主な回答は以下のとおりであった。

- ・通勤時間、通勤方法
- ・家族の同意
- ・人間関係、職場の雰囲気
- ・子育ての環境

※「病院での勤務」における、その他の条件の主な回答は以下のとおりであった。

- ・人間関係、職場の雰囲気
- ・通勤時間、通勤方法
- ・夜勤、当直がないこと
- ・休暇取得

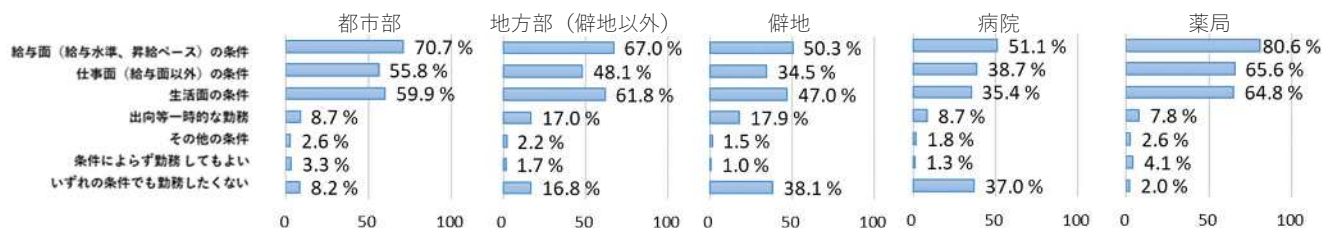
※「薬局での勤務」における、その他の条件の主な回答は以下のとおりであった。

- ・通勤時間、通勤方法
- ・人間関係、職場の雰囲気
- ・業務内容
- ・休暇取得

図表４０ どのような条件を整えば、都市部／地方部（僻地以外）／僻地／病院／薬局に勤務してもよいか【病院（n=781）】



図表４１ どのような条件を整えば、都市部／地方部（僻地以外）／僻地／病院／薬局に勤務してもよいか【薬局（n=1445）】



### 3 薬学生への調査結果

回答者の学年別人数は、以下のとおりであった。

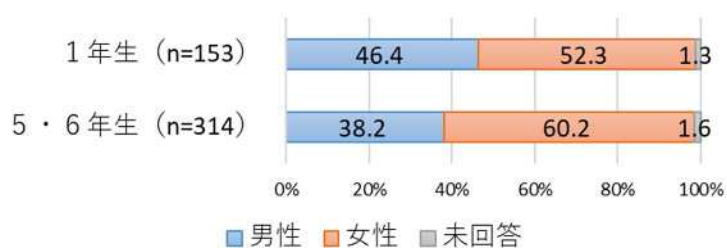
図表 4 2 回答者の学年

|      |      |
|------|------|
| 1 年生 | 153人 |
| 5 年生 | 150人 |
| 6 年生 | 164人 |

#### (1) 性別

回答者の性別は、1 年生では男性が 46.4%、女性が 52.3%、5・6 年生では男性が 38.2%、女性が 60.2%であった。

図表 4 3 回答者の性別



#### (2) 現在の住まい

現在の住まいは、1 年生では埼玉県内が 75.8%、埼玉県外が 24.2%、5・6 年生では埼玉県内が 68.5%、埼玉県外が 31.5%であった。

図表 4 4 現在の住まい



#### (3) 出身地

出身地は、1 年生では埼玉県内が 46.4%、埼玉県外が 53.6%、5・6 年生では埼玉県内が 44.9%、埼玉県外が 55.1%であった。

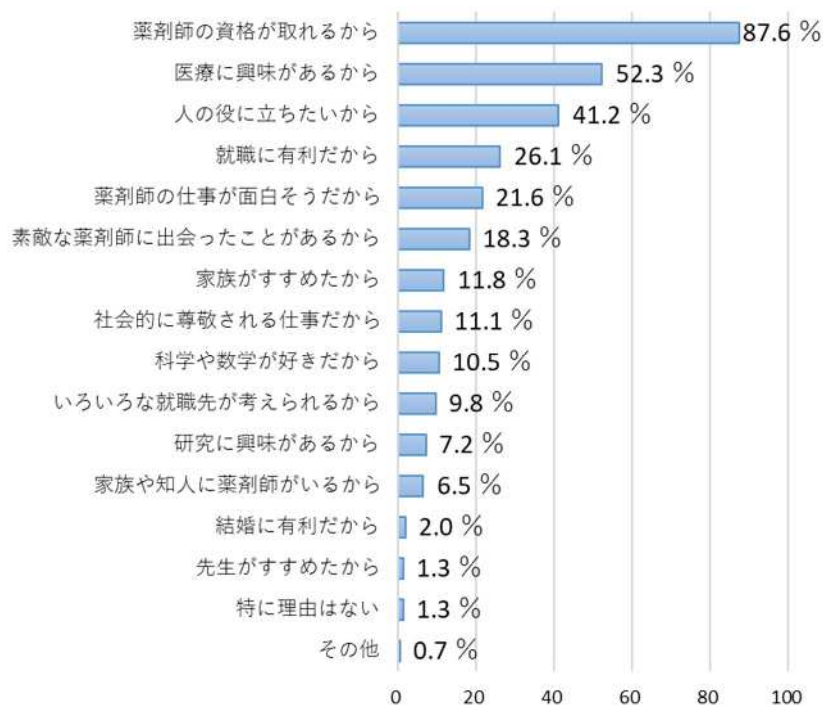
図表 4 5 出身地



(4) 薬学部に入學した理由 (1 年生)

薬学部に入學した理由については、「薬剤師の資格が取れるから」が 87.6%で最も高く、次いで「医療に興味があるから」が 52.3%であった。

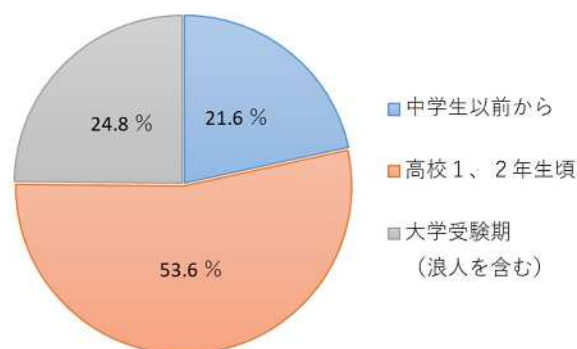
図表 4 6 薬学部に入學した理由 (1 年生)



(5) いつ頃から薬剤師 (薬学部) を目指したか (1 年生)

いつ頃から薬剤師 (薬学部) を目指したかについては、「高校 1、2 年生頃」が 53.6%で最も高く、次いで「大学受験期 (浪人を含む)」が 24.8%であった。

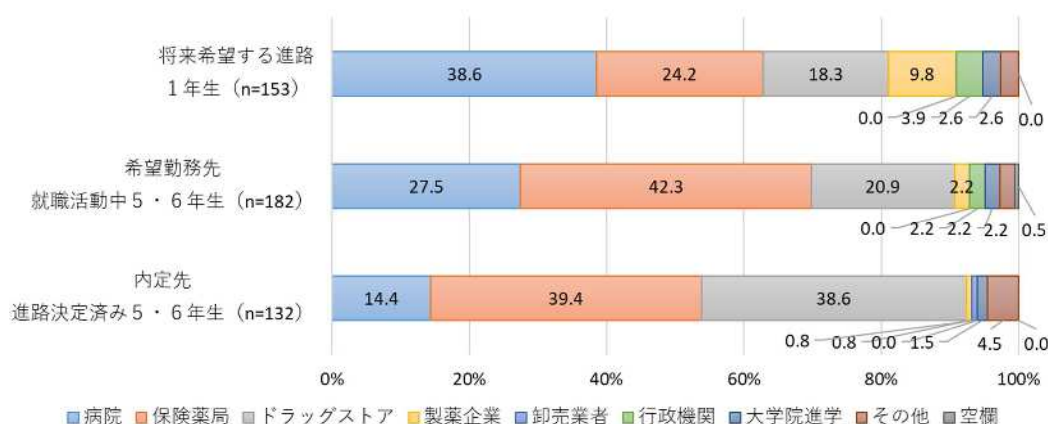
図表 4 7 いつ頃から薬剤師（薬学部）を目指したか（1 年生）



(6) 将来希望する進路（1 年生）、希望勤務先（就職活動中の 5・6 年生）、内定先（進路決定済みの 5・6 年生）

1 年生が将来希望する進路については、「病院」が 38.6%で最も高く、次いで「保険薬局」が 24.2%であった。就職活動中の 5・6 年生の希望勤務先については、「保険薬局」が 42.3%で最も高く、次いで「病院」が 27.5%であった。進路決定済みの 5・6 年生の内定先については、「保険薬局」が 39.4%で最も高く、次いで「ドラッグストア」が 38.6%であった。

図表 4 8 将来希望する進路（1 年生）、希望勤務先（就職活動中の 5・6 年生）、内定先（進路決定済みの 5・6 年生）

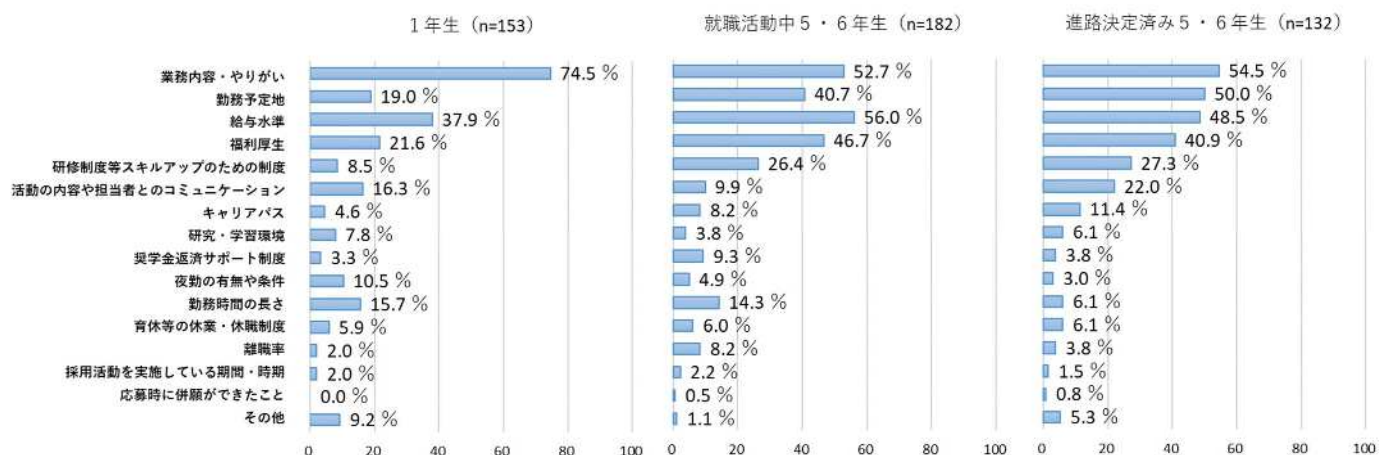


(7) 進路・勤務先選定の理由、内定先決定の要因

(6) で回答した進路や勤務先を希望する理由については、1 年生では、「業務内容・やりがい」が 74.5%で最も高く、次いで「給与水準」が 37.9%であった。就職活動中の 5・6 年生では、「給与水準」が 56.0%で最も高く、次いで「業務内容・やりがい」が 52.7%であった。また、内定先決定の要因について、進路決定済みの 5・6 年生

では、「業務内容・やりがい」が54.5%で最も高く、次いで「勤務予定地」が50.0%であった。

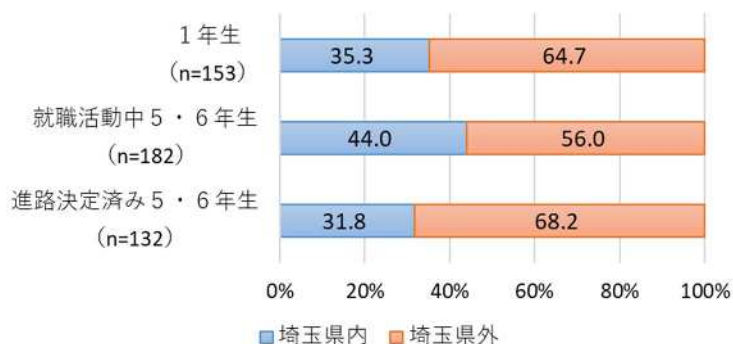
図表 4 9 進路選定の理由（1年生）、勤務先選定の理由（就職活動中の5・6年生）、内定先決定の要因（進路決定済みの5・6年生）



（8）将来希望する勤務地（1年生）、希望勤務地（就職活動中の5・6年生）、内定先の勤務地（進路決定済みの5・6年生）

1年生が将来希望する勤務地については、埼玉県内が35.3%、埼玉県外が64.7%であった。就職活動中の5・6年生の希望勤務地については、埼玉県内が44.0%、埼玉県外が56.0%であった。進路決定済みの5・6年生の内定先の勤務地については、埼玉県内が31.8%、埼玉県外が68.2%であった。

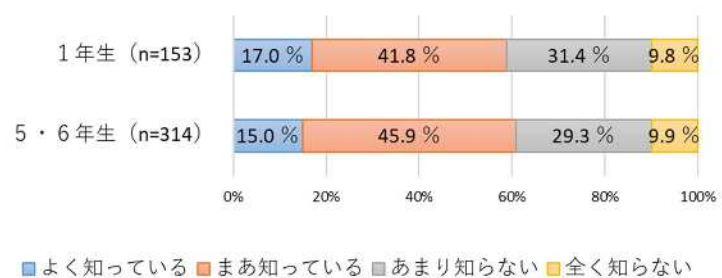
図表 5 0 将来希望する勤務地（1年生）、希望勤務地（就職活動中の5・6年生）、内定先の勤務地（進路決定済みの5・6年生）



(9) 薬剤師の勤務先に偏在があることを知っているか

薬剤師の勤務先に偏在があることを知っているかについては、1年生では「まあ知っているが」が41.8%で最も高く、次いで「あまり知らない」が31.4%であった。5・6年生では「まあ知っている」が45.9%で最も高く、次いで「あまり知らない」が29.3%であった。

図表5-1 薬剤師の勤務先に偏在があることを知っているか





### 第3章 まとめ

アンケート調査の結果について、以下のとおりまとめた。

#### (1) 病院・薬局の薬剤師の充足状況について

現在の定員を前提とした場合の充足状況について、病院では約7割が「全く足りない」「やや足りない」であったが、薬局では約半数が「足りている」であった。「病院薬剤師は不足、薬局薬剤師は充足」というアンケート調査の結果は、厚生労働省が算定した薬剤師偏在指標（「薬剤師偏在指標等について」令和5年6月9日付け厚生労働省医薬・生活衛生局総務課事務連絡）と概ね一致していると考えられる。

また、病院薬剤師の充足状況を医療圏別にみると、西部保健医療圏では約6割が「足りている」であったが、さいたま保健医療圏では「足りている」は2割以下であった。地域ごとの充足状況は、薬剤師偏在指標と必ずしも一致していないと考えられる。

図表5-2 薬剤師偏在指標とアンケート調査による充足状況との比較【病院】

|             |      | 病院薬剤師<br>偏在指標 |   | アンケート調査結果<br>(現在の充足状況(%)) |        |        | アンケート<br>調査結果<br>(回答率(%)) |
|-------------|------|---------------|---|---------------------------|--------|--------|---------------------------|
|             |      |               |   | 足りている                     | やや足りない | 全く足りない |                           |
| 埼玉県         |      | 0.75          | 少 | 29.3                      | 49.0   | 21.7   | 58.1                      |
| 二次保健<br>医療圏 | 南部   | 0.84          |   | 17.6                      | 58.8   | 23.5   | 54.8                      |
|             | 南西部  | 1.02          | 多 | 46.7                      | 40.0   | 13.3   | 50.0                      |
|             | 東部   | 0.80          |   | 20.0                      | 60.0   | 20.0   | 60.0                      |
|             | さいたま | 0.76          |   | 15.4                      | 50.0   | 34.6   | 66.7                      |
|             | 県央   | 0.71          | 少 | 16.7                      | 83.3   | 0.0    | 66.7                      |
|             | 川越比企 | 0.74          |   | 30.8                      | 46.2   | 23.1   | 54.2                      |
|             | 西部   | 0.73          | 少 | 57.7                      | 19.2   | 23.1   | 49.1                      |
|             | 利根   | 0.74          |   | 38.9                      | 50.0   | 11.1   | 58.1                      |
|             | 北部   | 0.67          | 少 | 22.7                      | 50.0   | 27.3   | 64.7                      |
|             | 秩父   | 0.53          | 少 | 16.7                      | 50.0   | 33.3   | 85.7                      |

図表5-3 薬剤師偏在指標とアンケート調査による充足状況との比較【薬局】

|             |      | 薬局薬剤師<br>偏在指標 |   | アンケート調査結果<br>現在の充足状況(%) |        |        | アンケート<br>調査<br>回答率(%) |
|-------------|------|---------------|---|-------------------------|--------|--------|-----------------------|
|             |      |               |   | 足りている                   | やや足りない | 全く足りない |                       |
| 埼玉県         |      | 1.08          | 多 | 49.7                    | 43.8   | 6.5    | 38.1                  |
| 二次保健<br>医療圏 | 南部   | 1.01          | 多 | 50.8                    | 40.8   | 8.3    | 36.4                  |
|             | 南西部  | 1.08          | 多 | 46.7                    | 48.6   | 4.8    | 37.0                  |
|             | 東部   | 1.12          | 多 | 47.5                    | 45.3   | 7.2    | 36.6                  |
|             | さいたま | 1.27          | 多 | 52.8                    | 42.2   | 5.0    | 35.4                  |
|             | 県央   | 1.09          | 多 | 49.2                    | 36.9   | 13.8   | 28.3                  |
|             | 川越比企 | 1.11          | 多 | 54.3                    | 40.4   | 5.3    | 39.5                  |
|             | 西部   | 1.00          | 多 | 45.2                    | 46.8   | 7.9    | 42.6                  |
|             | 利根   | 0.95          |   | 50.4                    | 44.4   | 5.1    | 45.0                  |
|             | 北部   | 0.94          |   | 49.1                    | 46.3   | 4.6    | 42.0                  |
|             | 秩父   | 0.77          |   | 42.9                    | 50.0   | 7.1    | 53.8                  |



(2) 勤務先や勤務地域への意識について

「出向等一時的な勤務」であれば、2割程度が「地方部（僻地以外）」や「僻地」で勤務してもよいという回答であった。

また、約6割の病院薬剤師が給与面や仕事面、生活面の条件によっては、「僻地」で勤務してもよいと回答しており、約5割の薬局薬剤師が給与面や仕事面、生活面の条件によっては、「僻地」や「病院」で勤務してもよいと回答している。一方、「病院」での勤務について、薬局薬剤師の約4割が「いずれの条件でも勤務したくない」と回答している。

(3) 薬剤師が確保できれば実施したい取組について

病院、薬局において、薬剤師が確保できれば実施したい取組のうち、最も回答割合が高かった取組は、病院、薬局ともに「地域での多職種連携（薬業連携含む）」であった。

(4) 効果があった薬剤師確保のための取組について

薬剤師確保のために実施した取組のうち、効果があったと回答した割合が最も高い取組は、病院、薬局ともに「業務の効率化（機械やICTの活用、薬剤師以外の職員による対応等）」であった。

(5) 偏在解消のために必要な行政の取組・支援について

病院、薬局ともに「薬剤師の処遇（給与水準）改善のための取組」及び「薬学部進学者への経済的支援（奨学金制度・返済サポート）」が、偏在解消のために必要な取組として回答する割合が高かった。

(6) やりがいについて

病院薬剤師では「他職種と密に連携して業務を行えること」が最も高く、薬局薬剤師では「患者に密着した業務を行えること」が最も高かった。

(7) 薬学生の希望進路について

薬学生1年生は、将来の進路として「病院」を希望する割合が最も高かった。また、進路決定の理由は「業務内容・やりがい」が最も高かった。「病院」を希望する割合は、1年生では38.6%、就職活動中の5・6年生では27.5%、進路決定済みの5・6年生では14.4%であった。また、4割近い薬学生が薬剤師の勤務先に偏在があることを知らない状況にある。

薬学生1年生が薬学部を目指した時期については、「中学生以前」「高校1、2年生頃」が7割以上であった。

(8) 薬学生の出身地と内定先勤務地について

薬学生の埼玉県内出身者が45%程度であるのに対して、進路決定済みの5・6年生の内定先の勤務地は埼玉県外が68.2%となっており、埼玉県内出身者の多くが埼玉県外で勤務している。

以上のことから、埼玉県における薬剤師確保のための取組の方向性として、以下のことが考えられる。

- アンケート調査による薬剤師の充足状況や薬剤師偏在指標を踏まえ、薬剤師が不足している地域や病院での勤務を考慮してもらえるような環境整備や行政による取組・支援を検討する。
- 併せて、業務の効率化など薬剤師確保のために効果があったと思われる取組への支援、地域での多職種連携への支援など薬剤師がやりがいを感じられる魅力的な業務環境の整備などについて検討する。
- 県内出身の薬学生の多くが県外で勤務していることから、薬学生に対して就職説明会等を実施するなどして県内の病院や薬局に勤務してもらうための取組・支援を検討する。
- また、4割近い薬学生が薬剤師の勤務先に偏在があることを知らない状況にある。このため現状を正しく伝え、進路の決定時の参考にしてもらう必要がある。
- さらに、県内で勤務する薬剤師を増やすため、中高生を対象とした職業体験・啓発活動を通じて、薬剤師業務の魅力を発信するための情報提供支援も有用であると考えられる。
- 病院薬剤師や薬局薬剤師からは、薬剤師の処遇改善や薬学部進学者への経済支援等が挙げられていることから、これらの取組の有用性や効果等について検討していく。

# 薬剤師確保に係るアンケート調査

【病院】

○貴院の薬剤部門の代表者の方に回答をお願いいたします。  
○特に断りのない限り、令和6年4月末現在の状況についてお答えください。  
○本調査では、「常勤」とは雇用形態に関わらず貴院で定めた1週間の勤務時間(所定労働時間)に勤務している方、「非常勤」とは上記以外の方としてお答えください。

## 1. 貴院の基本情報についてお伺いします。

|                   |                                                                             |              |
|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 1-1. 貴院の所在地(1つ選択) | 1. 南部保健医療圏(川口市・蕨市・戸田市)                                                      |              |
|                   | 2. 南西部保健医療圏(朝霞市・志木市・和光市・新座市・富士見市・ふじみ野市・三芳町)                                 |              |
|                   | 3. 東部保健医療圏(春日部市・草加市・越谷市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町)                                    |              |
|                   | 4. さいたま保健医療圏(さいたま市)                                                         |              |
|                   | 5. 県央保健医療圏(鴻巣市・上尾市・桶川市・北本市・伊奈町)                                             |              |
|                   | 6. 川越比企保健医療圏(川越市・東松山市・坂戸市・鶴ヶ島市・毛呂山町・越生町・滑川町・嵐山町・小川町・川島町・吉見町・ときがわ町・鳩山町・東秩父村) |              |
|                   | 7. 西部保健医療圏(所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市)                                             |              |
|                   | 8. 利根保健医療圏(行田市・加須市・羽生市・久喜市・蓮田市・幸手市・白岡市・宮代町・杉戸町)                             |              |
|                   | 9. 北部保健医療圏(熊谷市・本庄市・深谷市・美里町・神川町・上里町・寄居町)                                     |              |
|                   | 10. 秩父保健医療圏(秩父市・横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町)                                           |              |
| 1-2. 開設者(1つ選択)    | 1. 国立(独立行政法人含む)                                                             | 2. 公立        |
|                   | 3. 公的                                                                       | 4. 社会保険関係団体  |
|                   | 5. 医療法人                                                                     | 6. その他の法人    |
|                   | 7. 個人                                                                       |              |
|                   |                                                                             |              |
| 1-3. 病床数(1つ選択)    | 1. 20-49床                                                                   | 2. 50-99床    |
|                   | 3. 100-149床                                                                 | 4. 150-199床  |
|                   | 5. 200-299床                                                                 | 6. 300-399床  |
|                   | 7. 400-499床                                                                 | 8. 500-599床  |
|                   | 9. 600-699床                                                                 | 10. 700-799床 |
|                   | 11. 800-899床                                                                | 12. 900床以上   |
|                   |                                                                             |              |
|                   |                                                                             |              |
|                   |                                                                             |              |
|                   |                                                                             |              |
|                   |                                                                             |              |
|                   |                                                                             |              |

## 2. 薬剤師の確保状況についてお伺いします。

※法人全体ではなく貴院単体の状況についてお答えください。

2-1. 貴院における、令和6年4月末時点における 1)薬剤師の定員(法定の定員ではなく貴院が定める定員をご記載ください。また定員を定めていない場合、現在の薬剤師数に、現在募集している薬剤師数を加算した人数)、2)薬剤師数(休職を除き、派遣薬剤師を含む)、3)レジデント・研修職員数、4)薬剤部内の薬剤師以外の職員数をご記入ください。(数字入力)

※常勤換算数の算出方法:「職員の1週間の契約上の労働時間÷貴院の1週間の所定労働時間」にて算出し、小数点以下第2位を四捨五入してください(以降の設問でも同様)。

※本設問は、治験・臨床研究、医療安全管理等の業務に従事する薬剤師や管理職の薬剤師を含むものとしてお答えください。

|                   | 常勤 | 非常勤 |      |
|-------------------|----|-----|------|
|                   |    | 実人数 | 常勤換算 |
| 1) 薬剤師の定員         | 人  | 人   | 人    |
| 2) 薬剤師数           | 人  | 人   | 人    |
| 3) レジデント・研修職員数    | 人  | 人   | 人    |
| 4) 薬剤部内の薬剤師以外の職員数 | 人  | 人   | 人    |

## 2-2. 次の取組について、貴院の薬剤部門での実施・検討状況をお答えください。

|              |                    |           |
|--------------|--------------------|-----------|
| 1) 24時間対応    | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|              | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
| 2) 病棟業務      | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|              | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
| 3) チーム医療への参画 | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|              | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |

|                                 |                    |           |
|---------------------------------|--------------------|-----------|
| 4) 地域での多職種連携(薬業連携含む)            | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                 | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
|                                 |                    |           |
| 5) 外来化学療法                       | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                 | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
|                                 |                    |           |
| 6) 薬剤師外来                        | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                 | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
|                                 |                    |           |
| 7) 治療薬物モニタリング(TDM)              | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                 | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
|                                 |                    |           |
| 8) 医薬品情報管理(DI)専門部署の設置           | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                 | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
|                                 |                    |           |
| 9) 医療安全管理部門業務への参画               | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                 | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
|                                 |                    |           |
| 10) その他、薬剤師が確保できれば実施したい業務(自由記述) |                    |           |
|                                 |                    |           |

2-3. 現在、薬剤師は充足しているとお考えですか。(1つ選択)

1) 現在の定員(定員を設定していない場合には、現在の薬剤師数に、現在募集している薬剤師数を加算した人数)を前提とした場合の充足状況  
※定員を満たしている場合でも、業務上、薬剤師が足りていないとお考えの場合には、「2. やや足りない」または「3. 全く足りない」をお答えください。

|           |
|-----------|
| 1. 足りている  |
| 2. やや足りない |
| 3. 全く足りない |

2) 需要があり業務を拡大したい場合や、現在薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後、実施することを前提とした場合の充足状況

|           |
|-----------|
| 1. 足りている  |
| 2. やや足りない |
| 3. 全く足りない |

2-4. 需要があり業務を拡大したい場合や、現在薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後、実施することを前提とした場合、貴院にとって業務上必要と考える薬剤師の総数(定員数によらない)を、常勤職員、非常勤職員(常勤換算)に分けてお答えください。(数字入力)  
※問2-2で、「3. 薬剤師が確保できれば実施したい」と選択した業務等を実施する場合を想定してお答えください。

|            |   |
|------------|---|
| ①常勤職員      | 人 |
| ②非常勤(常勤換算) | 人 |

2-5. 貴院の経営層との間で、薬剤師の充足状況の認識が共有されていますか。また、薬剤師確保の方針(確保する目標薬剤師数や確保時期など)は一致していますか。(1つ選択)

|                            |
|----------------------------|
| 1. 共有し薬剤師確保の方針も一致している      |
| 2. 共有しているが薬剤師確保の方針は一致していない |
| 3. 共有していない                 |

| 3. 貴院において、薬剤師の確保(採用・雇用維持)にあたって、平成29年度から令和5年度までの間にどのような取組を行いましたか。また、効果の有無についてお答えください。 |                 |       |                 |       |
|--------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------|-----------------|-------|
|                                                                                      | 実施の有無<br>(1つ選択) |       | 効果の有無<br>(1つ選択) |       |
| 1) 薬剤師の待遇改善(初任給・給与・福利厚生等)                                                            | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 2) 就労環境・制度の改善(継続勤務できる制度、男女共同参画、子育て・介護支援等)                                            | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 3) 継続勤務や再就職、復職に向けた研修の取組                                                              | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 4) キャリアパスの充実                                                                         | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 5) スキルアップ、キャリア形成のための取組(研修の実施、学会参加機会の提供等)                                             | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 6) 法人外施設との人事交流の取組(不足施設への派遣・出向、施設間の人事交流等)                                             | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 7) 薬学生の学業継続を支援するための取組(奨学金制度)                                                         | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 8) 薬学生に病院や薬局に就職してもらうための取組(奨学金返済サポート、実習の受け入れ支援、リクルート活動やインターンシップの充実等)                  | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 9) 法人内での異動                                                                           | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |

|                                     |       |       |       |       |
|-------------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| 10)業務の効率化(機械やICTの活用、薬剤師以外の職員による対応等) | 1. あり | 2. なし | 1. あり | 2. なし |
| 11)その他( )                           | 1. あり | 2. なし | 1. あり | 2. なし |

↓

|                |
|----------------|
| 11) その他の具体的な内容 |
|                |

**4. 薬剤師不足の解消(緩和)に向けて、行政によるどのような取組・支援が必要と考えますか。(あてはまるもの全てを選択)**

|                                                      |
|------------------------------------------------------|
| 1. 薬学部に進学する学生を増やすための取組(高等学校への働きかけ等)                  |
| 2. 薬学部進学者への経済的支援(奨学金制度・返済サポート)                       |
| 3. 都道府県内大学の薬学部の設置や地域枠の設定                             |
| 4. 薬学部卒業生の都道府県内就職の促進(実習の受け入れ支援、リクルート活動、インターンシップの充実等) |
| 5. 復職支援の充実                                           |
| 6. 薬剤師のあっせん、紹介、派遣実習の受け入れ支援                           |
| 7. 薬剤師の処遇(給与水準)改善のための取組                              |
| 8. 他施設からの出向の支援                                       |
| 9. その他( )                                            |

↓

|               |
|---------------|
| 9. その他の具体的な内容 |
|               |

質問は以上です。御協力いただきまして誠にありがとうございました。

# 薬剤師確保に係るアンケート調査

【薬局】

○貴局の管理者または管理者から委任された方に回答をお願いいたします。  
○特に断りのない限り、令和6年4月末現在の状況についてお答えください。  
○本調査では、「常勤」とは雇用形態に関わらず貴局で定めた1週間の勤務時間(所定労働時間)に勤務している方、「非常勤」とは上記以外の方としてお答えください。

## 1. 貴局の基本情報についてお伺いします。

|                            |                                                                             |               |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 1-1. 貴院の所在地(1つ選択)          | 1. 南部保健医療圏(川口市・蕨市・戸田市)                                                      |               |
|                            | 2. 南西部保健医療圏(朝霞市・志木市・和光市・新座市・富士見市・ふじみ野市・三芳町)                                 |               |
|                            | 3. 東部保健医療圏(春日部市・草加市・越谷市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町)                                    |               |
|                            | 4. さいたま保健医療圏(さいたま市)                                                         |               |
|                            | 5. 県央保健医療圏(鴻巣市・上尾市・桶川市・北本市・伊奈町)                                             |               |
|                            | 6. 川越比企保健医療圏(川越市・東松山市・坂戸市・鶴ヶ島市・毛呂山町・越生町・滑川町・嵐山町・小川町・川島町・吉見町・ときがわ町・鳩山町・東秩父村) |               |
|                            | 7. 西部保健医療圏(所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市)                                             |               |
|                            | 8. 利根保健医療圏(行田市・加須市・羽生市・久喜市・蓮田市・幸手市・白岡市・宮代町・杉戸町)                             |               |
|                            | 9. 北部保健医療圏(熊谷市・本庄市・深谷市・美里町・神川町・上里町・寄居町)                                     |               |
|                            | 10. 秩父保健医療圏(秩父市・横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町)                                           |               |
| 1-2. 事業形態(1つ選択)            | 1. 法人(株式会社)                                                                 | 2. 法人(株式会社以外) |
|                            | 3. 個人                                                                       | 4. その他        |
| 1-3. 在宅患者訪問薬剤管理指導の届出(1つ選択) | 1. あり                                                                       | 2. なし         |

## 2. 薬剤師の確保状況についてお伺いします。

※法人全体ではなく貴局単体の状況についてお答えください。

2-1. 貴局における、令和6年4月末時点における 1) 薬剤師の定員(法定の定員ではなく貴局が定める定員をご記載ください。また定員を定めていない場合、現在の薬剤師数に、現在募集している薬剤師数を加算した人数)、2) 薬剤師数(休職を除き、派遣薬剤師を含む)、3) 薬局内のその他の職員数をご記入ください。(数字入力)  
※常勤換算数の算出方法:「職員の1週間の契約上の労働時間÷貴局の1週間の所定労働時間」にて算出し、小数点以下第2位を四捨五入してください(以降の設定でも同様)。

|                  | 常勤 | 非常勤 |      |
|------------------|----|-----|------|
|                  |    | 実人数 | 常勤換算 |
| 1) 薬剤師の定員        | 人  | 人   | 人    |
| 2) 薬剤師数          | 人  | 人   | 人    |
| 3) 薬局内の薬剤師以外の職員数 | 人  | 人   | 人    |

## 2-2. 次の取組について、貴局での実施・検討状況をお答えください。

|                                                                 |                    |           |
|-----------------------------------------------------------------|--------------------|-----------|
| 1) 24時間対応                                                       | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                                                 | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
| 2) 在宅対応                                                         | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                                                 | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
| 3) 健康サポート業務<br>※要指導医薬品等の供給機能や助言、健康相談受付、受診勧奨・関係機関紹介などを想定してください。  | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                                                 | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
| 4) 高度薬学管理業務<br>※専門機関と連携した抗がん剤の副作用対応や抗HIV薬の選択を支援することなどを想定してください。 | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                                                 | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
| 5) 地域での多職種連携(薬業連携含む)                                            | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                                                 | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
| 6) 要指導医薬品の取扱                                                    | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                                                 | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |

|                                |                    |           |
|--------------------------------|--------------------|-----------|
| 7) 一般用医薬品の取扱                   | 1. 実施済み            | 2. 実施予定あり |
|                                | 3. 薬剤師が確保できれば実施したい | 4. 実施予定無し |
| 8) その他、薬剤師が確保できれば実施したい業務(自由記述) |                    |           |
|                                |                    |           |

|                                                                                                                                                |  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 2-3. 現在、薬剤師は充足しているとお考えですか。(1つ選択)                                                                                                               |  |
| 1) 現在の定員(定員を設定していない場合には、現在の薬剤師数に、現在募集している薬剤師数を加算した人数)を前提とした場合の充足状況<br>※定員を満たしている場合でも、業務上、薬剤師が足りていないとお考えの場合には「2. やや足りない」または「3. 全く足りない」をお答えください。 |  |
| 1. 足りている                                                                                                                                       |  |
| 2. やや足りない                                                                                                                                      |  |
| 3. 全く足りない                                                                                                                                      |  |
| 2) 需要があり業務を拡大したい場合や、現在薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後、実施することを前提とした場合の充足状況                                                                             |  |
| 1. 足りている                                                                                                                                       |  |
| 2. やや足りない                                                                                                                                      |  |
| 3. 全く足りない                                                                                                                                      |  |

|                                                                                                                                                                                                |   |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 2-4. 需要があり業務を拡大したい場合や、現在薬剤師の人材不足のため実施できていない業務を今後、実施することを前提とした場合、貴局にとって業務上必要と考える薬剤師の総数(定員数によらない)を、常勤職員、非常勤職員(常勤換算)に分けてお答えください。(数字入力)<br>※問2-2で、「3. 薬剤師が確保できれば実施したい」と選択した業務等を実施する場合を想定してお答えください。 |   |
| ①常勤職員                                                                                                                                                                                          | 人 |
| ②非常勤(常勤換算)                                                                                                                                                                                     | 人 |

|                                                                                      |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 2-5. 貴局の経営層との間で、薬剤師の充足状況の認識が共有されていますか。また、薬剤師確保の方針(確保する目標薬剤師数や確保時期など)は一致していますか。(1つ選択) |  |
| 1. 共有し薬剤師確保の方針も一致している                                                                |  |
| 2. 共有しているが薬剤師確保の方針は一致していない                                                           |  |
| 3. 共有していない                                                                           |  |

|                                                                                      |                 |       |                 |       |
|--------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------|-----------------|-------|
| 3. 貴局において、薬剤師の確保(採用・雇用維持)にあたって、平成29年度から令和5年度までの間にどのような取組を行いましたか。また、効果の有無についてお答えください。 |                 |       |                 |       |
|                                                                                      | 実施の有無<br>(1つ選択) |       | 効果の有無<br>(1つ選択) |       |
| 1) 薬剤師の待遇改善(初任給・給与・福利厚生等)                                                            | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 2) 就労環境・制度の改善(継続勤務できる制度、男女共同参画、子育て・介護支援等)                                            | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 3) 継続勤務や再就職、復職に向けた研修の取組                                                              | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 4) キャリアパスの充実                                                                         | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 5) スキルアップ、キャリア形成のための取組(研修の実施、学会参加機会の提供等)                                             | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 6) 法人外施設との人事交流の取組(不足施設への派遣・出向、施設間の人事交流等)                                             | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 7) 薬学生の学業継続を支援するための取組(奨学金制度)                                                         | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 8) 薬学生に病院や薬局に就職してもらうための取組(奨学金返済サポート、実習の受け入れ支援、リクルート活動やインターンシップの充実等)                  | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 9) 法人内での異動                                                                           | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 10) 業務の効率化(機械やICTの活用、薬剤師以外の職員による対応等)                                                 | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |
| 11) その他( )                                                                           | 1. あり           | 2. なし | 1. あり           | 2. なし |

|                |
|----------------|
| ↓              |
| 11) その他の具体的な内容 |
|                |

|                                                              |
|--------------------------------------------------------------|
| 4. 薬剤師不足の解消(緩和)に向けて、行政によるどのような取組・支援が必要と考えますか。(あてはまるものを全てを選択) |
|--------------------------------------------------------------|

|                                                      |
|------------------------------------------------------|
| 1. 薬学部に進学する学生を増やすための取組(高等学校への働きかけ等)                  |
| 2. 薬学部進学者への経済的支援(奨学金制度・返済サポート)                       |
| 3. 都道府県内大学の薬学部の設置や地域枠の設定                             |
| 4. 薬学部卒業生の都道府県内就職の促進(実習の受け入れ支援、リクルート活動、インターンシップの充実等) |
| 5. 復職支援の充実                                           |
| 6. 薬剤師のあっせん、紹介、派遣実習の受け入れ支援                           |
| 7. 薬剤師の処遇(給与水準)改善のための取組                              |
| 8. 他施設からの出向の支援                                       |
| 9. その他( )                                            |
| ↓                                                    |
| 9. その他の具体的な内容                                        |
|                                                      |

質問は以上です。御協力いただきまして誠にありがとうございました。



# 薬剤師確保に係るアンケート調査

【薬剤師本人】

○病院または薬局に勤務する薬剤師本人に回答をお願いいたします。  
 ○特に断りのない限り、令和6年4月末現在の状況についてお答えください。  
 ○本調査では、「常勤」とは雇用形態に関わらず貴施設で定めた1週間の勤務時間(所定労働時間)に勤務している方、「非常勤」とは上記以外の方としてお答えください。

## 1. ご回答者様の基本情報についてお伺いします。

|                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |        |
|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 1-1. 性別をお答えください。(任意)        | 1. 男性                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 2. 女性  |
| 1-2. 年齢をお答えください。(1つ選択)      | 1. 20代                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 2. 30代 |
|                             | 3. 40代                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 4. 50代 |
|                             | 5. 60代                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 6. 70代 |
| 1-3. 現在の勤務先をお答えください。(1つ選択)  | 1. 病院                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 2. 薬局  |
| 1-4. 勤務先の所在地をお答えください。(1つ選択) | 1. 南部保健医療圏(川口市・蕨市・戸田市)<br>2. 南西部保健医療圏(朝霞市・志木市・和光市・新座市・富士見市・ふじみ野市・三芳町)<br>3. 東部保健医療圏(春日部市・草加市・越谷市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町)<br>4. さいたま保健医療圏(さいたま市)<br>5. 県央保健医療圏(鴻巣市・上尾市・桶川市・北本市・伊奈町)<br>6. 川越比企保健医療圏(川越市・東松山市・坂戸市・鶴ヶ島市・毛呂山町・越生町・滑川町・嵐山町・小川町・川島町・吉見町・ときがわ町・鳩山町・東秩父村)<br>7. 西部保健医療圏(所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市)<br>8. 利根保健医療圏(行田市・加須市・羽生市・久喜市・蓮田市・幸手市・白岡市・宮代町・杉戸町)<br>9. 北部保健医療圏(熊谷市・本庄市・深谷市・美里町・神川町・上里町・寄居町)<br>10. 秩父保健医療圏(秩父市・横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町) |        |
| 1-5. 現在の勤務形態をお答えください。(1つ選択) | 1. 常勤                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 2. 非常勤 |
|                             | 3. レジデント・研修職員(病院勤務者のみ)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |        |

## 2. 現在の仕事等への意識についてお伺いします。

|                                 |       |        |
|---------------------------------|-------|--------|
| 2-1. 現在の勤務先における仕事にやりがいを感じていますか。 | 1. はい | 2. いいえ |
|---------------------------------|-------|--------|

2-2. 2-1で「1. はい」とお答えの場合、お答えください。

現在の勤務先におけるやりがいについてお答えください。またそのうち、ご回答者様が現在の勤務先で勤務する際の決め手になったものがある場合には、あてはまるものを上位3つまで選んでください。

|                              | やりがいに感じること<br>(あてはまるものすべてを選択) | 現在の勤務先で勤務する決め手になっていること<br>(上位3つまで選択) |
|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------|
| 1) 患者に密着した業務を行えること           |                               |                                      |
| 2) 他職種と密に連携して業務を行えること        |                               |                                      |
| 3) 幅広い業務を担当させてもらえること         |                               |                                      |
| 4) 多くの研修を受講できること             |                               |                                      |
| 5) 多くの患者に対する業務(調剤等)を行えること    |                               |                                      |
| 6) 限られた患者に対する業務(調剤等)を行えること   |                               |                                      |
| 7) 希少な疾患にかかる業務(調剤等)を行えること    |                               |                                      |
| 8) 多くの種類の疾患にかかる業務(調剤等)を行えること |                               |                                      |
| 9) 在宅業務を行えること                |                               |                                      |
| 10) 高度な薬学管理を行えること            |                               |                                      |
| 11) その他( )                   |                               |                                      |

↓  
 11) その他の具体的な内容

2-3. 2-1で「2. いいえ」とお答えの場合、差し支えなければその理由をお答えください。

| 3. 勤務先や勤務地域への意識等についてお伺いします。                                                                                      |              |                  |             |             |             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------------|-------------|-------------|-------------|
| どのような条件が整えば、①都市部、②地方部(僻地以外)、③僻地、④病院、⑤薬局 に勤務してもよいとお考えですか。(あてはまるもの全てを選択)<br>現在、①～⑤に該当する勤務先に勤務しているか否かに関わらず、お答えください。 |              |                  |             |             |             |
|                                                                                                                  | ①都市部<br>での勤務 | ②地方部<br>(僻地以外)での | ③僻地で<br>の勤務 | ④病院で<br>の勤務 | ⑤薬局で<br>の勤務 |
| 1) 給与面(給与水準、昇給ペース)の条件                                                                                            |              |                  |             |             |             |
| 2) 仕事面(給与面以外)の条件                                                                                                 |              |                  |             |             |             |
| 3) 生活面の条件                                                                                                        |              |                  |             |             |             |
| 4) 出向等一時的な勤務                                                                                                     |              |                  |             |             |             |
| 5) その他( )の条件                                                                                                     |              |                  |             |             |             |
| 6) 条件によらず勤務してもよい                                                                                                 |              |                  |             |             |             |
| 7) いずれの条件でも勤務したくない                                                                                               |              |                  |             |             |             |
| ↓                                                                                                                |              |                  |             |             |             |
| 5) その他の条件の具体的な内容                                                                                                 |              |                  |             |             |             |
|                                                                                                                  |              |                  |             |             |             |

質問は以上です。御協力いただきまして誠にありがとうございました。

# 薬剤師確保に係るアンケート調査

【薬学生1年生】

○城西大学薬学部薬学科と日本薬科大学薬学部薬学科の1年生に回答をお願いします。

|                           |         |         |
|---------------------------|---------|---------|
| 1. 性別をお答えください。(任意)        | 1. 男性   | 2. 女性   |
| 2. 現在のお住まいをお答えください。(1つ選択) | 1. 埼玉県内 | 2. 埼玉県外 |
| 3. 出身地をお答えください。(1つ選択)     | 1. 埼玉県内 | 2. 埼玉県外 |

|                                       |  |
|---------------------------------------|--|
| 4. 薬学部に入學した理由をお答えください。(あてはまるものすべてを選択) |  |
| 1. 薬剤師の資格が取れるから                       |  |
| 2. 就職に有利だから                           |  |
| 3. 医療に興味があるから                         |  |
| 4. 結婚に有利だから                           |  |
| 5. 家族がすすめたから                          |  |
| 6. 先生がすすめたから                          |  |
| 7. 素敵な薬剤師に出会ったことがあるから                 |  |
| 8. 人の役に立ちたいから                         |  |
| 9. 家族や知人に薬剤師がいるから                     |  |
| 10. 薬剤師の仕事が面白そうだから                    |  |
| 11. 科学や数学が好きだから                       |  |
| 12. いろいろな就職先が考えられるから                  |  |
| 13. 研究に興味があるから                        |  |
| 14. 社会的に尊敬される仕事だから                    |  |
| 15. 特に理由はない                           |  |
| 16. その他                               |  |

|                                 |  |
|---------------------------------|--|
| 5. いつ頃から薬剤師(薬学部)を目指しましたか。(1つ選択) |  |
| 1. 中学生以前から                      |  |
| 2. 高校1、2年生頃                     |  |
| 3. 大学受験期(浪人を含む)                 |  |

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
| 6-1. 将来希望する進路(職種)をお答えください。(1つ選択) |  |
| 1. 病院                            |  |
| 2. 保険薬局                          |  |
| 3. ドラッグストア                       |  |
| 4. 製薬企業                          |  |
| 5. 卸売業者                          |  |
| 6. 行政機関                          |  |
| 7. 大学院進学                         |  |
| 8. その他                           |  |

|                                                 |  |
|-------------------------------------------------|--|
| 6-2. 6-1で回答した進路を希望する理由をお答えください。(あてはまるもの上位3つを選択) |  |
| 1. 業務内容・やりがい                                    |  |
| 2. 勤務予定地                                        |  |
| 3. 給与水準                                         |  |
| 4. 福利厚生                                         |  |
| 5. 研修制度等スキルアップのための制度                            |  |
| 6. 活動の内容や担当者とのコミュニケーション                         |  |
| 7. キャリアパス                                       |  |
| 8. 研究・学習環境                                      |  |
| 9. 奨学金返済サポート制度                                  |  |
| 10. 夜勤の有無や条件                                    |  |
| 11. 勤務時間の長さ                                     |  |
| 12. 育休等の休業・休職制度                                 |  |
| 13. 離職率                                         |  |
| 14. 採用活動を実施している期間・時期                            |  |
| 15. 応募時に併願ができたこと                                |  |
| 16. その他                                         |  |

|                               |  |
|-------------------------------|--|
| 6-3. 将来希望する勤務地をお答えください。(1つ選択) |  |
| 1. 埼玉県内                       |  |
| 2. 埼玉県外                       |  |

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
| 7. 薬剤師の勤務先に偏在があることはご存じですか。(1つ選択) |  |
| 1. よく知っている                       |  |
| 2. まあ知っている                       |  |

|            |
|------------|
| 3. あまり知らない |
| 4. 全く知らない  |

質問は以上です。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

# 薬剤師確保に係るアンケート調査

【薬学生5・6年生】

○城西大学薬学部薬学科と日本薬科大学薬学部薬学科の5・6年生に回答をお願いします。

|                           |         |         |
|---------------------------|---------|---------|
| 1. 学年をお答えください。(1つ選択)      | 1. 5年生  | 2. 6年生  |
| 2. 性別をお答えください。(任意)        | 1. 男性   | 2. 女性   |
| 3. 現在のお住まいをお答えください。(1つ選択) | 1. 埼玉県内 | 2. 埼玉県外 |
| 4. 出身地をお答えください。(1つ選択)     | 1. 埼玉県内 | 2. 埼玉県外 |

|                           |                                |
|---------------------------|--------------------------------|
| 5. 現在、就職活動を行っていますか。(1つ選択) | 1. すでに就職活動を終了した(内定先に就職、進路決定済み) |
|                           | 2. 就職活動中(内容の有無は問わない)           |
|                           | 3. まだ就職活動をしていない                |

6-1. (5で「1. すでに就職活動を終了した」を選択した場合)内定先をお答えください。(1つ選択)

|            |
|------------|
| 1. 病院      |
| 2. 保険薬局    |
| 3. ドラッグストア |
| 4. 製薬企業    |
| 5. 卸売業者    |
| 6. 行政機関    |
| 7. 大学院進学   |
| 8. その他     |

6-2. (5で「1. すでに就職活動を終了した」を選択した場合)内定先の勤務地をお答えください。(1つ選択)

|         |
|---------|
| 1. 埼玉県内 |
| 2. 埼玉県外 |

6-3. (5で「1. すでに就職活動を終了した」を選択した場合)勤務先決定の決め手となった要因をお答えください。  
(あてはまるもの上位3つを選択)

|                         |
|-------------------------|
| 1. 業務内容・やりがい            |
| 2. 勤務予定地                |
| 3. 給与水準                 |
| 4. 福利厚生                 |
| 5. 研修制度等スキルアップのための制度    |
| 6. 活動の内容や担当者とのコミュニケーション |
| 7. キャリアパス               |
| 8. 研究・学習環境              |
| 9. 奨学金返済サポート制度          |
| 10. 夜勤の有無や条件            |
| 11. 勤務時間の長さ             |
| 12. 育休等の休業・休職制度         |
| 13. 離職率                 |
| 14. 採用活動を実施している期間・時期    |
| 15. 応募時に併願ができたこと        |
| 16. その他                 |

7-1. (5で「2. 就職活動中」または「3. まだ就職活動をしていない」を選択した場合)希望する勤務先をお答えください。(1つ選択)

|            |
|------------|
| 1. 病院      |
| 2. 保険薬局    |
| 3. ドラッグストア |
| 4. 製薬企業    |
| 5. 卸売業者    |
| 6. 行政機関    |
| 7. 大学院進学   |
| 8. その他     |

7-2. (5で「2. 就職活動中」または「3. まだ就職活動をしていない」を選択した場合)希望する勤務地をお答えください。(1つ選択)

|         |
|---------|
| 1. 埼玉県内 |
| 2. 埼玉県外 |

7-3. (5で「2. 就職活動中」または「3. まだ就職活動をしていない」を選択した場合)就職先を選ぶ理由をお答えください。(あてはまるもの上位3つを選択)

|              |
|--------------|
| 1. 業務内容・やりがい |
| 2. 勤務予定地     |
| 3. 給与水準      |
| 4. 福利厚生      |

|                         |
|-------------------------|
| 5. 研修制度等スキルアップのための制度    |
| 6. 活動の内容や担当者とのコミュニケーション |
| 7. キャリアパス               |
| 8. 研究・学習環境              |
| 9. 奨学金返済サポート制度          |
| 10. 夜勤の有無や条件            |
| 11. 勤務時間の長さ             |
| 12. 育休等の休業・休職制度         |
| 13. 離職率                 |
| 14. 採用活動を実施している期間・時期    |
| 15. 応募時に併願ができたこと        |
| 16. その他                 |

|                                  |
|----------------------------------|
| 8. 薬剤師の勤務先に偏在があることはご存じですか。(1つ選択) |
|----------------------------------|

|            |
|------------|
| 1. よく知っている |
| 2. まあ知っている |
| 3. あまり知らない |
| 4. 全く知らない  |

質問は以上です。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。